



相続関係図マニュアル

01 : はじめに

01 : [相続関係図] プログラムの起動方法	1
02 : 画面の説明 (全体)	2
03 : 画面の説明 (図面部分)	3

02 : 相続関係説明図の作成手順

01 : テンプレートの選択	4
02 : スタイルの設定	6
03 : 被相続人の追加	7
04 : その他の人物の追加	16
05 : 人物関係の設定	20
06 : 相続情報の設定	27
07 : 人物データ・接続線の位置調整	28
08 : 印刷	33
09 : 図面ファイルの保存	35

03 : その他のコマンド

01 : 人物関係の編集	36
02 : データ編集コマンド	38
03 : 整列コマンド	42
04 : 作図コマンド	44
05 : テンプレートの作成	52

01

事前準備

はじめに

被相続人（死亡した人）と、相続人（相続を受ける人）との関係を、以下のような図にしたものを相続関係説明図といいます。

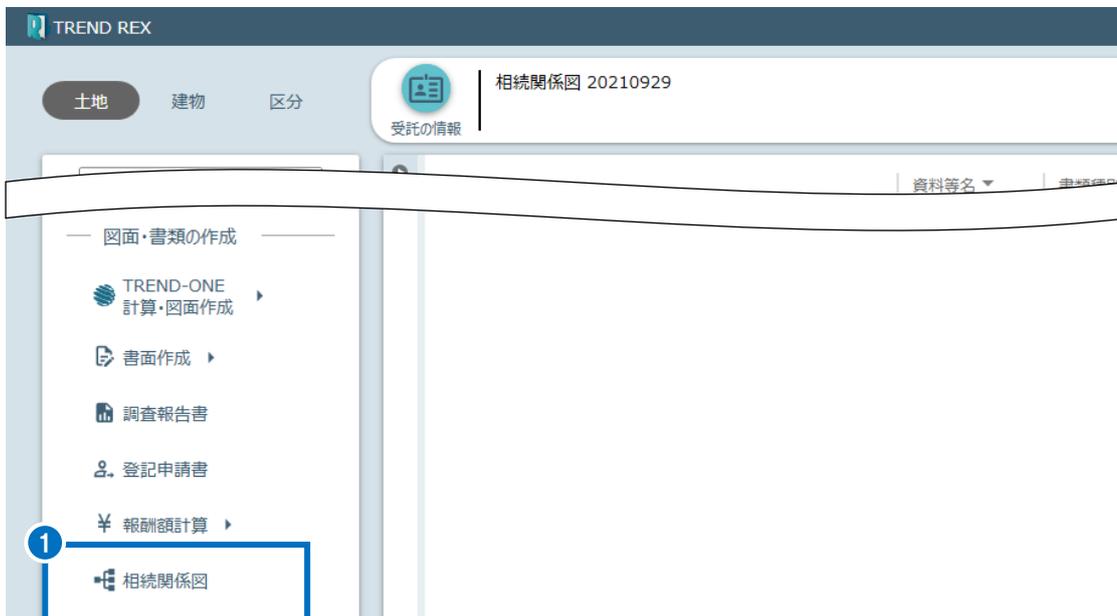


01

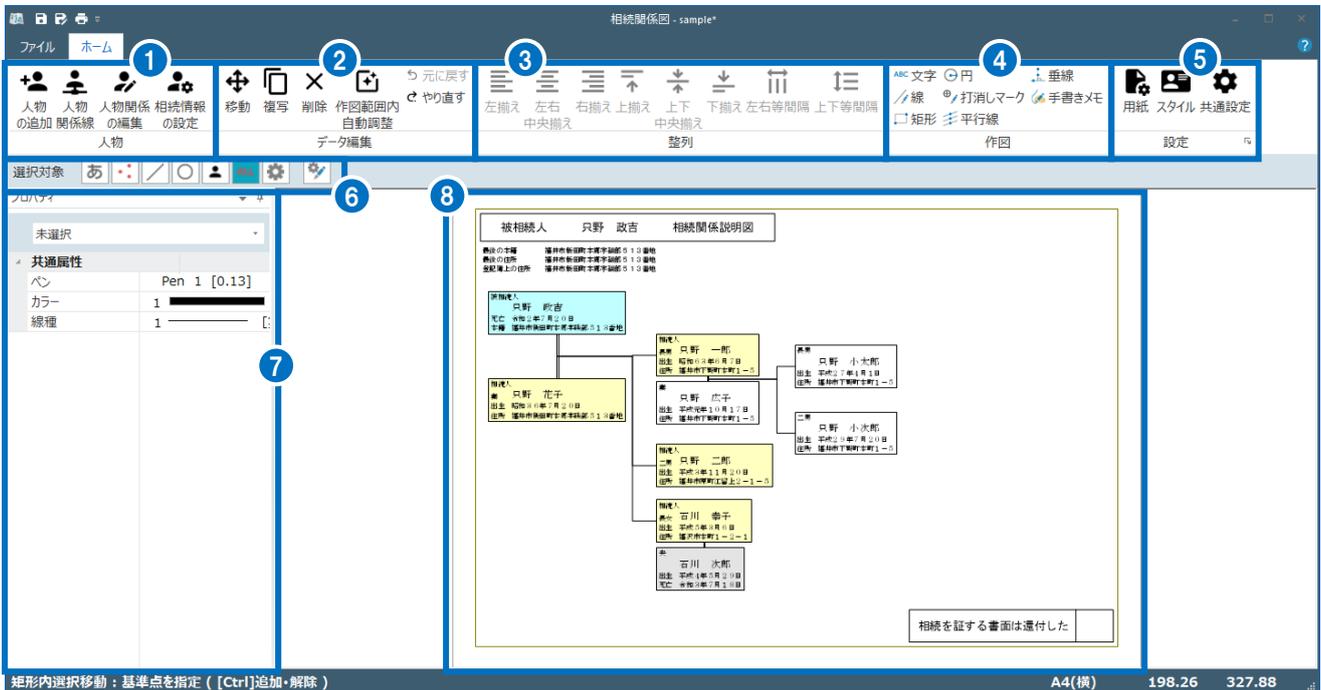
[相続関係図] プログラムの起動方法

新規受託データ作成後の画面から説明します。

1. [図面・書類の作成] - [相続関係図] をクリックして起動します。

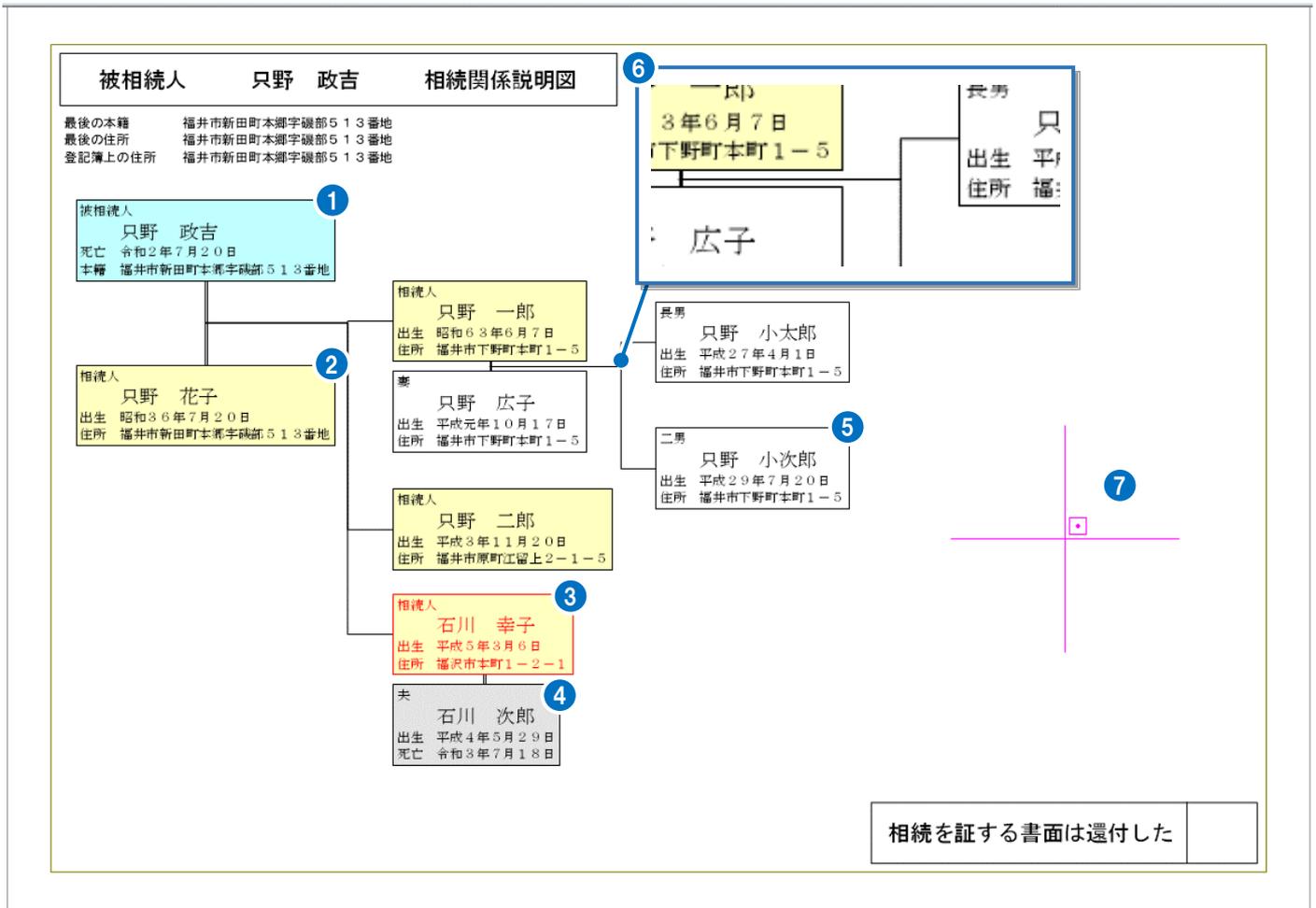


〔相続関係図〕 プログラムの画面全体について説明します。



- ① 人物データの追加や人物データ同士をつなぐ関係線の追加をおこなうコマンドが表示されています。
- ② 人物データや関係線の移動、複製、削除などの編集をおこなうコマンド、また〔元に戻す〕〔やり直す〕コマンドが表示されています。
- ③ 人物データの並びを整列させるコマンドが表示されています。
- ④ 文字や線などを個別に入力するコマンドが表示されています。
- ⑤ 相続関係説明図の作成についての設定をおこなうコマンドが表示されています。
- ⑥ 文字や線など、選択する対象を指定します。
- ⑦ 選択した要素の情報の確認、変更をおこないます。
- ⑧ 図面が表示されています。

[相続関係図] プログラムの図面部分について説明します。



- ① 被相続人は背景が水色で表示されます。
- ② 相続人となる人物は背景が黄色で表示されます。
- ③ 選択したデータは赤色で表示されます。
- ④ 被相続人以外で死亡している人物は背景がグレーで表示されます。
- ⑤ 人物は枠線で囲まれます。[スタイル] で印刷時に枠線を出力するかどうか設定します。
- ⑥ 配偶者、親子の関係は線（接続線）で表示されます。婚姻関係は二重線で表示されます。
- ⑦ カーソルが表示されます。

02

相続関係説明図の作成

相続関係説明図の作成手順

相続関係説明図の作成手順を、以下の流れで説明します。

■ 作成の流れ

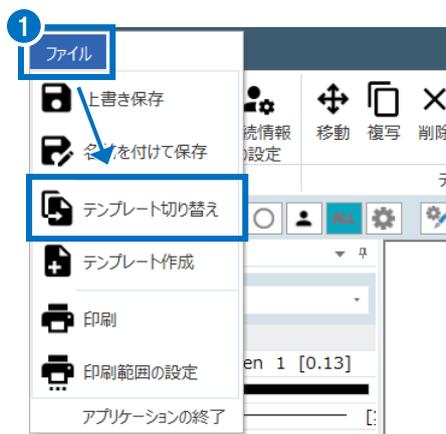
- 01 テンプレートの選択
- 02 スタイルの設定
- 03 被相続人の追加
- 04 その他の人物の追加
- 05 人物関係の設定
- 06 相続情報の設定
- 07 人物データ・接続線の位置調整
- 08 印刷
- 09 図面ファイルの保存

01

テンプレートの選択

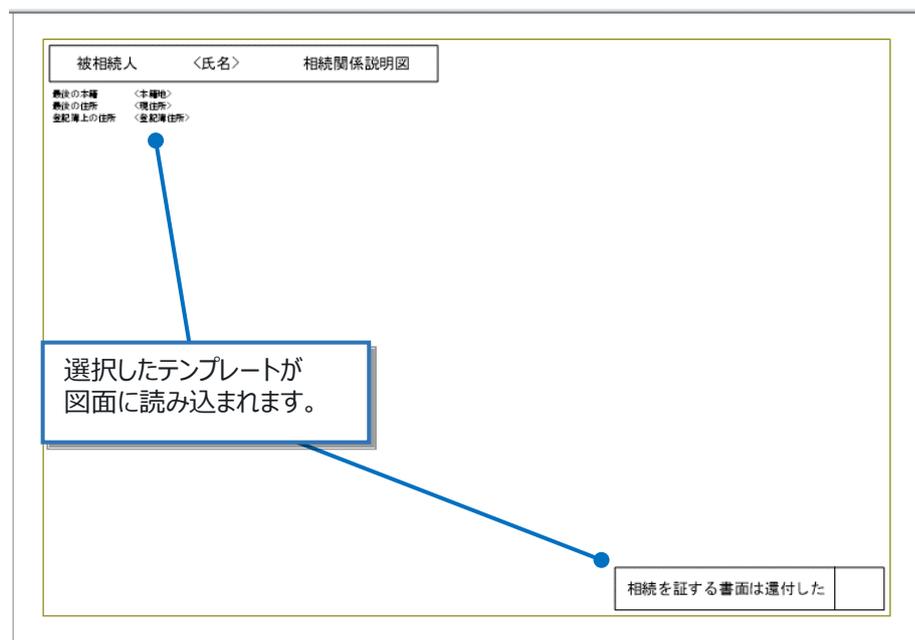
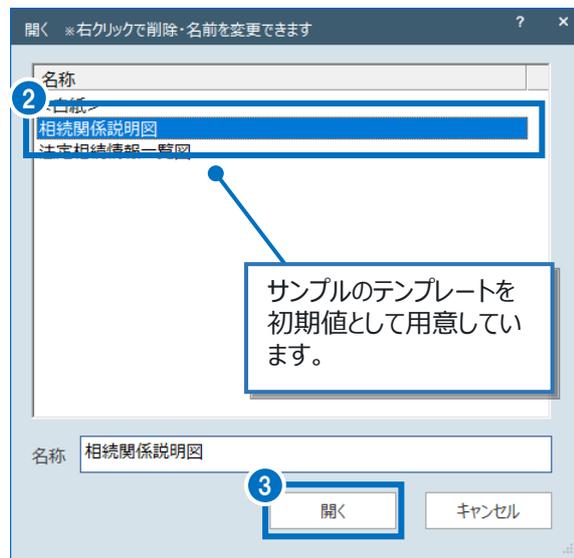
図面の大本となるテンプレートを選択します。

1. [ファイル] - [テンプレート切り替え] をクリックします。



2. 一覧からテンプレートを選択します。
ここでは、[相続関係説明図] を選択
します。

3. [開く] をクリックします。



必要に応じて、人物情報として出力する項目や文字サイズ等を設定します。
人物データ配置後に設定することもできます。

1. [ホーム] タブ - [設定] グループ - [スタイル] をクリックします。



2. 人物情報や文字などの設定をおこないます。
ここでは確認のみおこない、初期設定のまま [OK] をクリックします。



設定内容を反映した人物情報のイメージが表示されます。

被相続人を追加します。

1. [ホーム] タブー [人物] グループー [人物の追加] をクリックします。



2. [人物種類] の [被相続人] が選択されていることを確認します。
3. [氏名] などの情報を入力します。

4. [出生] タブをクリックします。
5. [生年月日] などの情報を入力します。

6. [住所] タブをクリックします。
7. [現住所] などの情報を入力します。
8. [入力情報確認] をクリックします。

氏名 出生 住所 備考

郵便番号 910-0365 住所の選択

現住所 福井県坂井市丸岡町磯部福庄5-6 取得

本籍 福井県福井市高木中央1-2501 取得

登記簿住所 福井県福井市高木中央1-2501 取得

電話番号

入力情報確認 OK キャンセル

9. 入力した内容を確認して、[OK] をクリックします。

人物データ

氏名
【人物種類】 被相続人
【氏名】 福井太郎
【フリガナ】 フクイタロウ
【性別】 男

出生
【生年月日】 昭和19年6月2日
【死亡日】 令和3年8月18日
【隠居日】 *****(*)
【外国籍】 いいえ

住所
【郵便番号】 910-0365
【現住所】 福井県坂井市丸岡町磯部福庄5-6
【本籍】 福井県福井市高木中央1-2501
【登記簿住所】 福井県福井市高木中央1-2501
【電話番号】 *****(*)

備考
【備考】 *****(*)

未入力の項目には、赤文字の「*****(*)」が表示されます。

OK

10. [OK] をクリックします。

氏名 出生 住所 備考

郵便番号 910-0365 住所の選択

現住所 福井県坂井市丸岡町磯部福庄5-6 取得

本籍 福井県福井市高木中央1-2501 取得

登記簿住所 福井県福井市高木中央1-2501 取得

電話番号

入力情報確認 OK キャンセル

11. 図面上の任意の位置をクリックして配置
します。

被相続人	<氏名>	相続関係説明図
最後の本籍	<本籍地>	
最後の住所	<現住所>	
登記簿上の住所	<登記簿住所>	
被相続人	福井太郎	
出生	昭和19年6月2日	
死亡	令和3年8月18日	
本籍	福井県福井市高木中央1-2501	

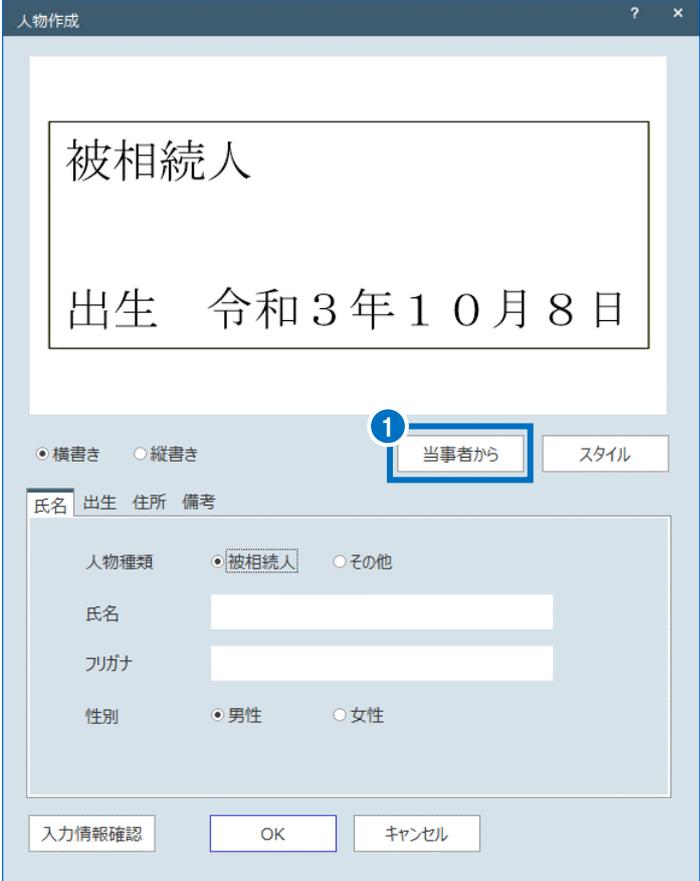


被相続人	福井太郎	相続関係説明図
最後の本籍	福井県福井市高木中央1-2501	
最後の住所	福井県坂井市丸岡町磯部福庄5-6	
登記簿上の住所	福井県福井市高木中央1-2501	
被相続人	福井太郎	
出生	昭和19年6月2日	
死亡	令和3年8月18日	
本籍	福井県福井市高木中央1-2501	

図面に人物データが作成されます。

【人物の追加】で追加する人物の情報を、【当事者】から参照することができます。

1. 【当事者から】をクリックします。



人物作成

被相続人

出生 令和3年10月8日

横書き 縦書き

1 当事者から スタイル

氏名 出生 住所 備考

人物種類 被相続人 その他

氏名

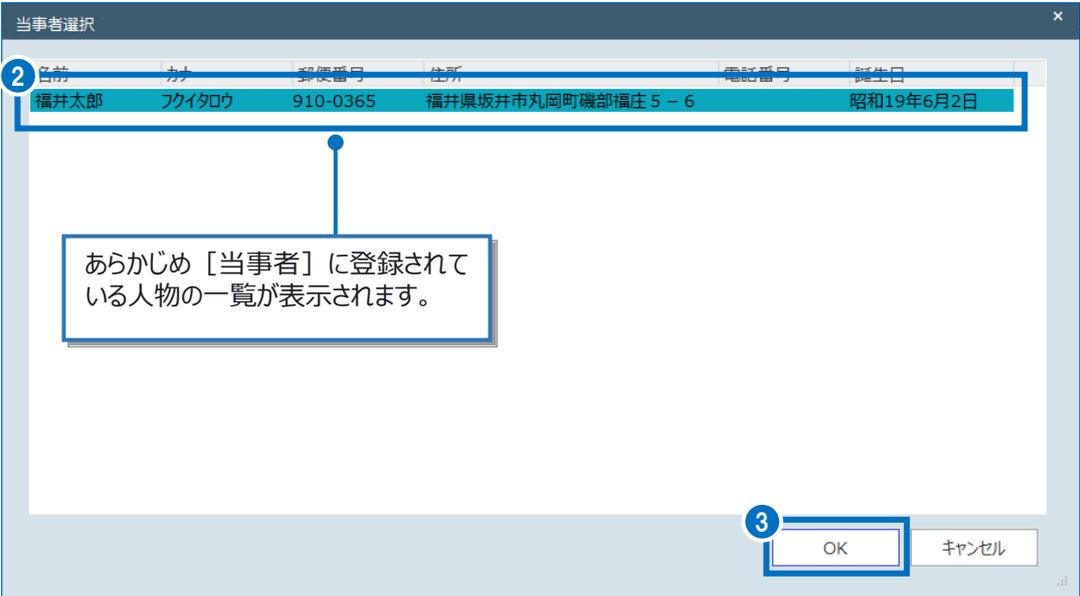
フリガナ

性別 男性 女性

入力情報確認 OK キャンセル

2. 一覧から参照する当事者を選択します。

3. 【OK】をクリックします。



当事者選択

名前	カナ	郵便番号	住所	電話番号	誕生日
福井太郎	フクイタロウ	910-0365	福井県坂井市丸岡町磯部福庄5-6		昭和19年6月2日

あらかじめ【当事者】に登録されている人物の一覧が表示されます。

3 OK キャンセル

人物作成

被相続人
福井太郎
出生 昭和19年6月2日
住所 福井県坂井市丸岡町磯部福庄5-6

横書き 縦書き

氏名 出生 住所 備考

人物種類 被相続人 その他

氏名

フリガナ

性別 男性 女性

選択した人物の情報が
自動で入力されます。

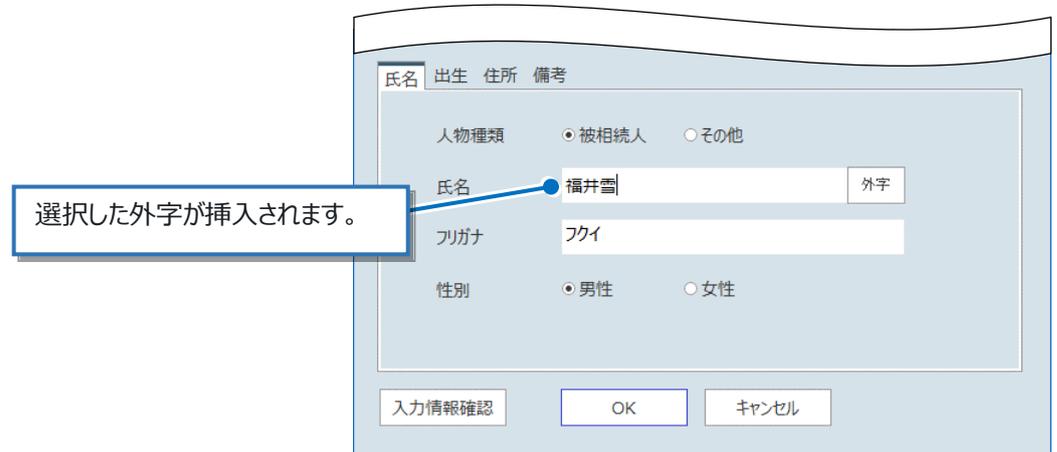
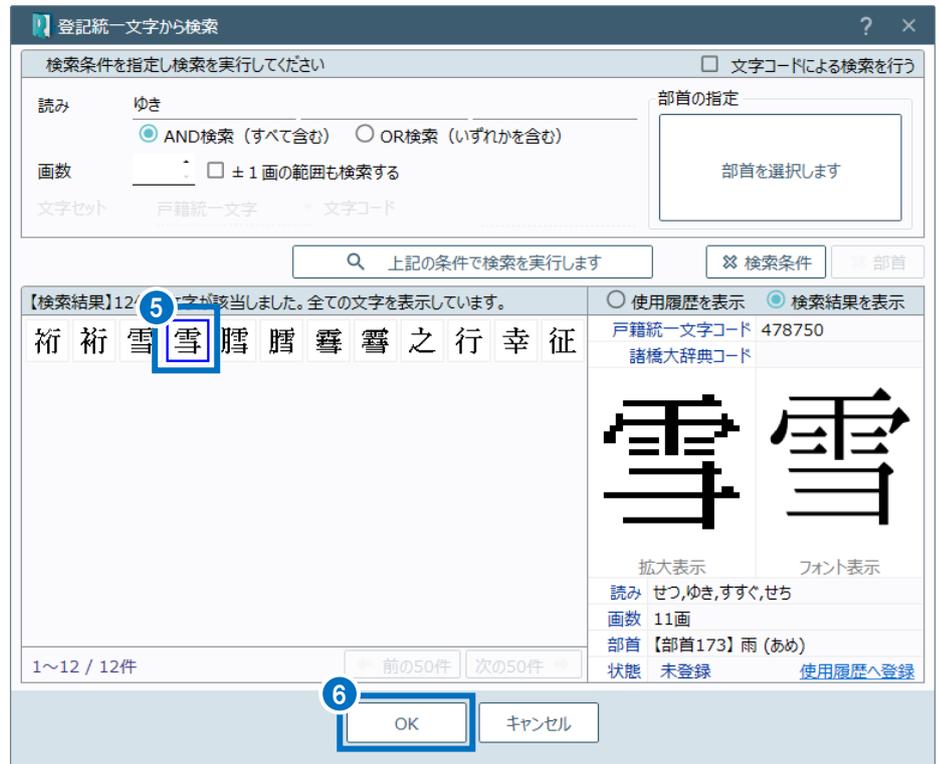
【人物の追加】内の【氏名】や【住所】などには、外字を挿入することができます。
ここでは、【氏名】に外字を挿入する例で説明します。

1. 【氏名】の入力欄にカーソルを合わせます。
2. 【外字】をクリックします。

3. 【読み】【画数】【部首の指定】に条件を入力します。
4. 【上記の条件で検索を実行します】をクリックします。

5. 検索結果から挿入する外字を選択します。

6. [OK] をクリックします。



Point

住所の選択

【人物の追加】内の【住所】は、手入力の他に一覧から選択したり郵便番号を入力して住所を検索したりすることもできます。ここでは、郵便番号で検索する例で説明します。

1. 【住所】タブをクリックします。
2. 【住所の選択】をクリックします。
3. 【郵便番号指定】に郵便番号を入力します。
4. 【検索】をクリックします。
5. 【住所入力】に見つかった住所が入力されます。
6. 【OK】をクリックします。

The screenshot shows a form with tabs for '氏名', '出生', '住所', and '備考'. The '住所' tab is selected. A blue box labeled '1' highlights the '住所' tab. Another blue box labeled '2' highlights a button labeled '住所の選択'. Below the tabs are input fields for '郵便番号', '現住所', '本籍', '登記簿住所', and '電話番号'. To the right of these fields are buttons labeled '取得'. At the bottom are buttons for '入力情報確認', 'OK', and 'キャンセル'.



The screenshot shows a search results window titled '住所の選択'. It contains a search bar with '郵便番号指定' and '910-0365'. A blue box labeled '3' highlights the search bar, and another labeled '4' highlights the '検索' button. Below the search bar is a table of address suggestions. A blue box labeled '5' highlights the selected address '〒910-0365 坂井市丸岡町磯部福庄'. At the bottom are buttons for 'OK' and 'キャンセル', with a blue box labeled '6' highlighting the 'OK' button.

あ行	か行	さ行	た行	な行
小浜市	勝山市	鯖江市	敦賀市	南条郡南越前町
大野市		坂井市		丹生郡越前町
あわら市				
越前市				

は行	ま行	や行	ら行	わ行
福井市	三方郡美浜町	吉田郡永平寺町		
	三方上中郡若狭町			



検索した住所が入力されます。

氏名	出生	住所	備考
郵便番号	910-0365	住所の選択	
現住所	福井県坂井市丸岡町磯部福庄	取得	
本籍		取得	
登記簿住所		取得	
電話番号			

入力情報確認 OK キャンセル

被相続人以外の人物を追加します。

1. 「氏名」などの情報を入力します。

人物データを配置すると、自動で「人物作成」ダイアログが再度起動します。
起動しない場合は、「ホーム」タブ→「人物」グループ→「人物の追加」をクリックして起動してください。

人物作成

福井花子
出生 令和3年10月8日

○横書き ○縦書き 当事者から スタイル

氏名 出生 住所 備考

人物種類 ○被相続人 ○その他

1 氏名 福井花子
フリガナ フクイハナコ
性別 ○男性 ○女性

入力情報確認 OK キャンセル

2. 「出生」タブをクリックします。
3. 「生年月日」などの情報を入力します。

氏名 出生 住所 備考

2 3

生年月日 昭和 22 年 7 月 4 日
 死亡 令和 3 年 10 月 8 日
 隠居 令和 3 年 10 月 8 日
 外国籍

入力情報確認 OK キャンセル

4. [住所] タブをクリックします。
5. [現住所] などの情報を入力します。
6. [入力情報確認] をクリックします。

7. 入力した内容を確認して、[OK] をクリックします。

8. [OK] をクリックします。

9. 図面上の任意の位置をクリックして配置
します。

配置時に補助線が表示され、
揃えて配置しやすくなっています。

被相続人		福井太郎	相続関係説明図
最後の本籍	福井県福井市高木中央1-2501		
最後の住所	福井県坂井市丸岡町磯部福庄5-6		
登記簿上の住所	福井県福井市高木中央1-2501		
被相続人	福井太郎		
出生	昭和19年6月2日		
死亡	令和3年8月18日		
本籍	福井県福井市高木中央1-2501		
	福井花子		
出生	昭和22年7月4日		
住所	福井県坂井市丸岡町磯部福庄5-6		

図面に人物データが作成されます。

被相続人		福井太郎	相続関係説明図
最後の本籍	福井県福井市高木中央1-2501		
最後の住所	福井県坂井市丸岡町磯部福庄5-6		
登記簿上の住所	福井県福井市高木中央1-2501		
被相続人	福井太郎		
出生	昭和19年6月2日		
死亡	令和3年8月18日		
本籍	福井県福井市高木中央1-2501		
	福井花子		
出生	昭和22年7月4日		
住所	福井県坂井市丸岡町磯部福庄5-6		

10. 同様の手順で、必要な分だけ人物データを
配置します。

ここでは、[福井一郎] [福井次郎] を
追加で配置します。

被相続人		福井太郎	相続関係説明図
最後の本籍	福井県福井市高木中央1-2501		
最後の住所	福井県坂井市丸岡町磯部福庄5-6		
登記簿上の住所	福井県福井市高木中央1-2501		
被相続人	福井太郎		
出生	昭和19年6月2日		
死亡	令和3年8月18日		
本籍	福井県福井市高木中央1-2501		
	福井花子		
出生	昭和22年7月4日		
住所	福井県坂井市丸岡町磯部福庄5-6		
	福井一郎		
出生	昭和49年9月12日		
住所	福井県坂井市丸岡町磯部福庄5-6		
	福井次郎		
出生	昭和55年10月7日		
住所	福井県坂井市丸岡町磯部福庄5-6		

11. [キャンセル] をクリックします。

人物作成

出生 令和3年10月8日

横書き 縦書き

当事者から スタイル

氏名 出生 住所 備考

人物種類 被相続人 その他

氏名

フリガナ

性別 男性 女性

入力情報確認 OK **11** キャンセル

配置した人物データ同士の関係を設定します。

■ 配偶者として設定する

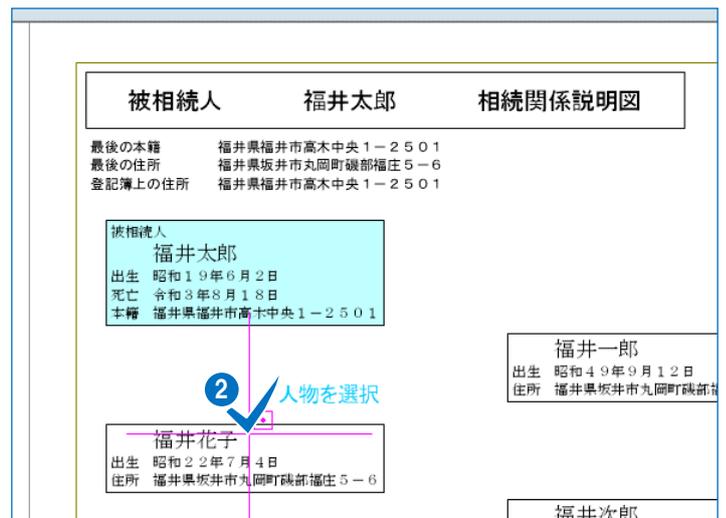
人物データを被相続人の配偶者として設定します。

1. [ホーム] タブー [人物] グループー [人物関係線] をクリックします。



2. 配偶者として設定したい人物データをクリックします。

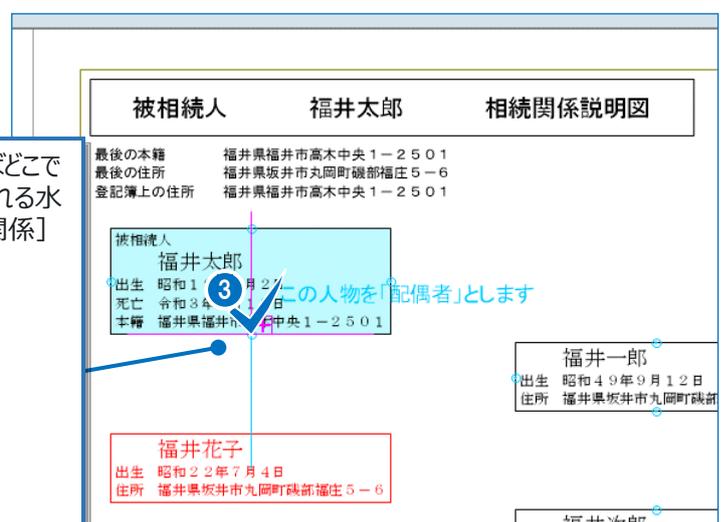
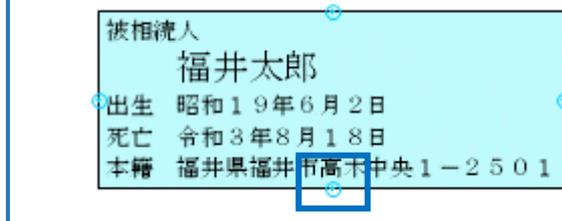
ここでは、[福井花子] をクリックします。



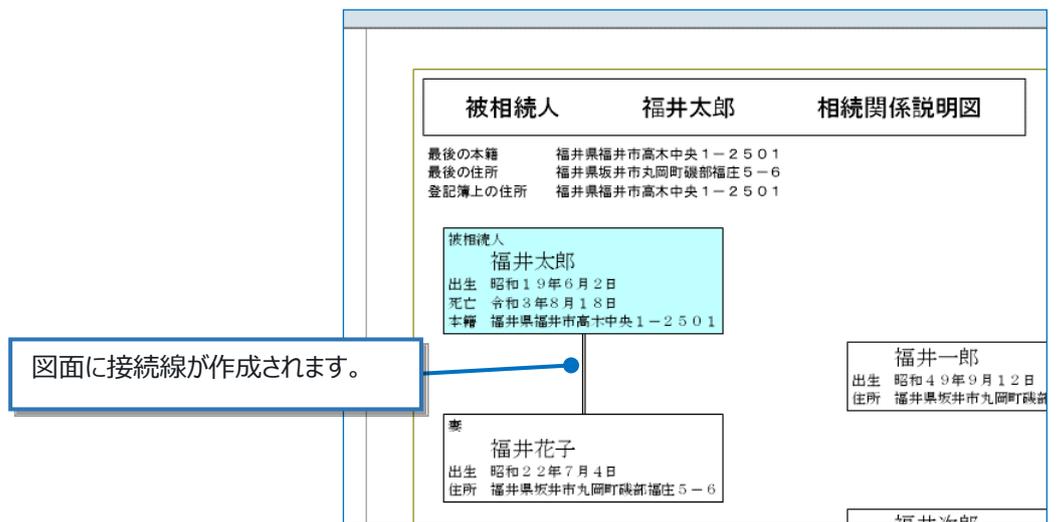
3. 被相続人の人物データをクリックします。

ここでは、[福井太郎] をクリックします。

クリックする位置は被相続人の人物データ上であればどこでもかまいませんが、人物データの中央下部に表示される水色の丸をクリックすると、この後に表示される [人物関係] ダイアログで初期値が [配偶者] に設定されます。



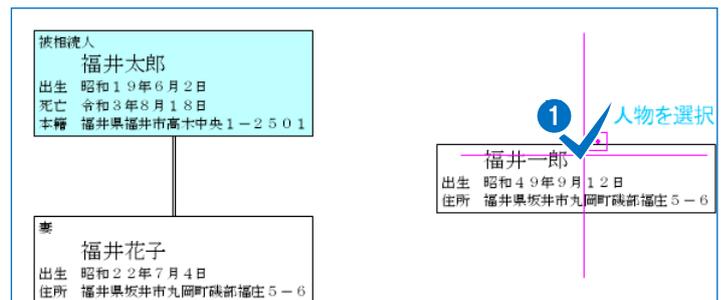
4. 「関係を選択」の「配偶者」を選択します。
5. 「続柄1」「続柄2」「続柄表記」を設定します。
ここでは、「続柄1」を「夫婦」、「続柄表記」を「妻」と設定します。
6. 「OK」をクリックします。



■ 子として設定する

人物データを被相続人の子として設定します。

1. 子（長男）として設定したい人物データを
クリックします。
ここでは、「福井一郎」をクリックします。



- 被相続人の人物データをクリックします。
ここでは、[福井太郎] をクリックします。

クリックする位置は被相続人の人物データ上であればどこでもかまいませんが、人物データの中央右部に表示される水色の丸をクリックすると、この後に表示される[人物関係]ダイアログで初期値が[親子]に設定されます。

- [関係を選択] の [親子] を選択します。

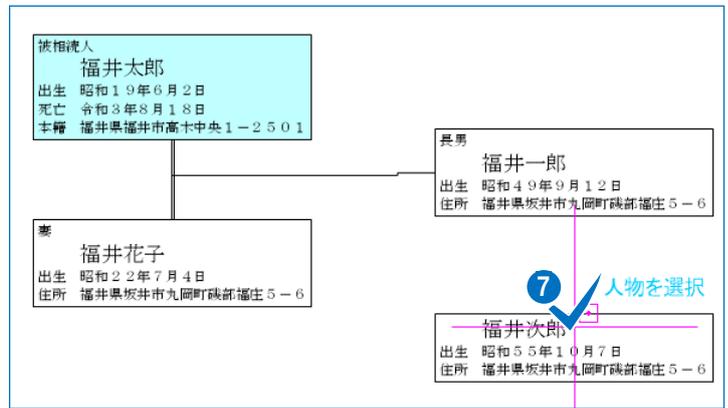
- [親を選択] の一覧から親を選択します。
ここでは、[福井太郎|福井花子] を選択します。

- [続柄 1] [続柄 2] [続柄表記] を設定します。
ここでは、[続柄 1] を [長男]、[続柄 2] を [実子 (嫡出子)]、[続柄表記] を [長男] と設定します。

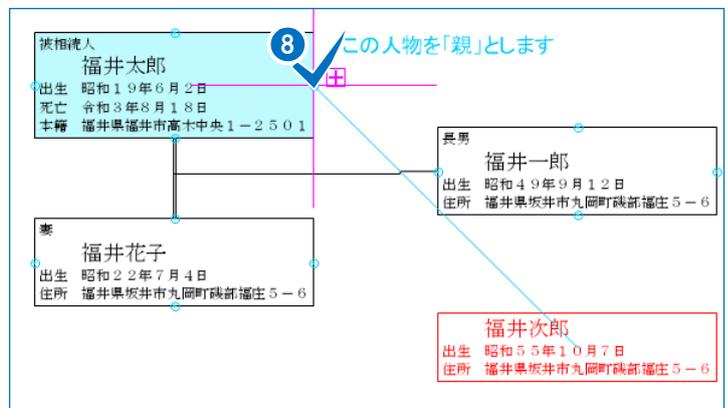
- [OK] をクリックします。

図面に接続線が作成されます。

7. 続けて、子（二男）として設定したい人物データをクリックします。
ここでは、[福井次郎] をクリックします。



8. 被相続人の人物データをクリックします。
ここでは、[福井太郎] をクリックします。

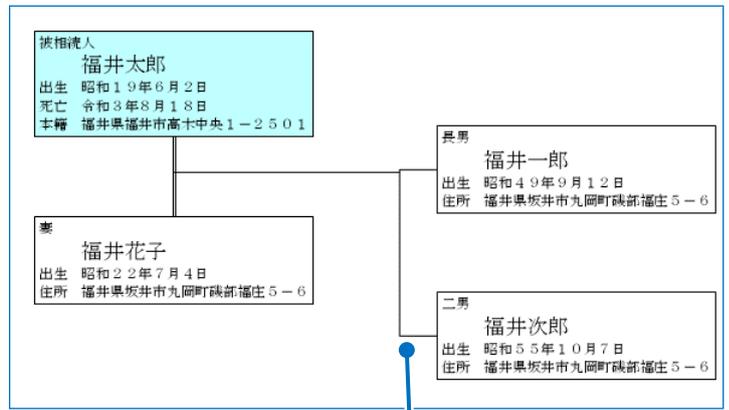


9. [関係を選択] の [親子] を選択します。

10. [親を選択] の一覧から親を選択します。
ここでは、[福井太郎|福井花子] を選択します。

11. [続柄 1] [続柄 2] [続柄表記] を設定します。
ここでは、[続柄 1] を [二男]、[続柄 2] を [実子 (嫡出子)]、[続柄表記] を [二男] と設定します。

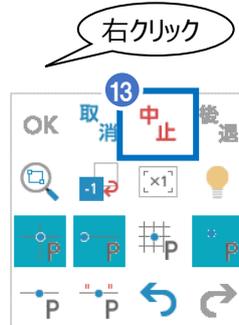
12. [OK] をクリックします。



図面に接続線が作成されます。



13. 右クリックして [中止] をクリックします。

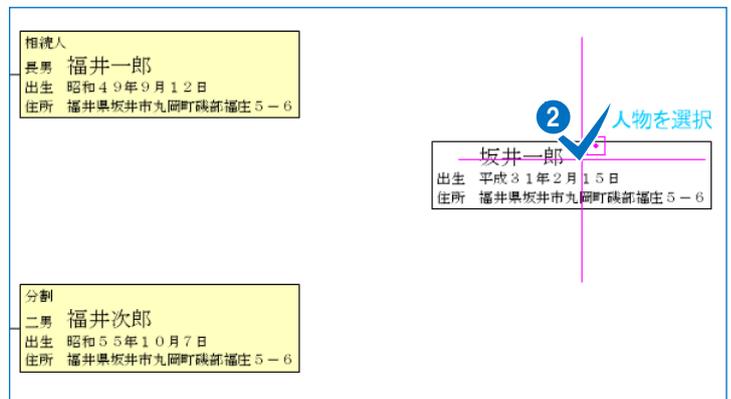


〔人物関係線〕で接続線を結んだ人物データを自動で整列させることができます。

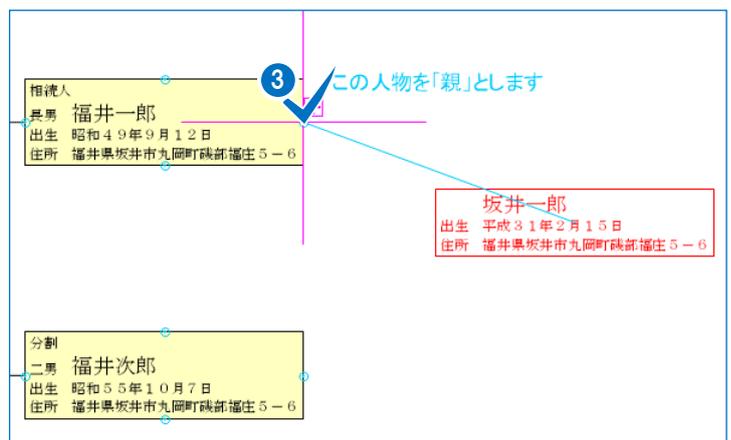
1. [ホーム] タブー [人物] グループー [人物関係線] をクリックします。



2. 人物関係を設定したい人物データをクリックします。



3. 続けて、選択している人物データと接続線を結ぶ人物データをクリックします。



4. 人物関係を設定します。
5. [自動整列を行う] をオンにします。
6. [OK] をクリックします。

人物関係

人物の関係を入力します。

坂井一郎 は 福井一郎 の

長男：実子（摘出子）です。

4

関係を選択
親子

親を選択
親
福井一郎

続柄1
子
長男
二男
三男
四男
五男
六男
七男
八男
九男

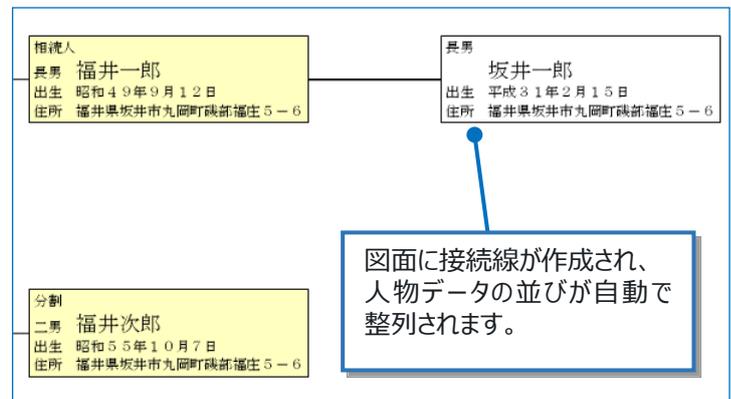
続柄2
実子（摘出子）
実子（非摘出子）
養子

続柄表記
長男

5 自動整列を行う

6 OK

キャンセル



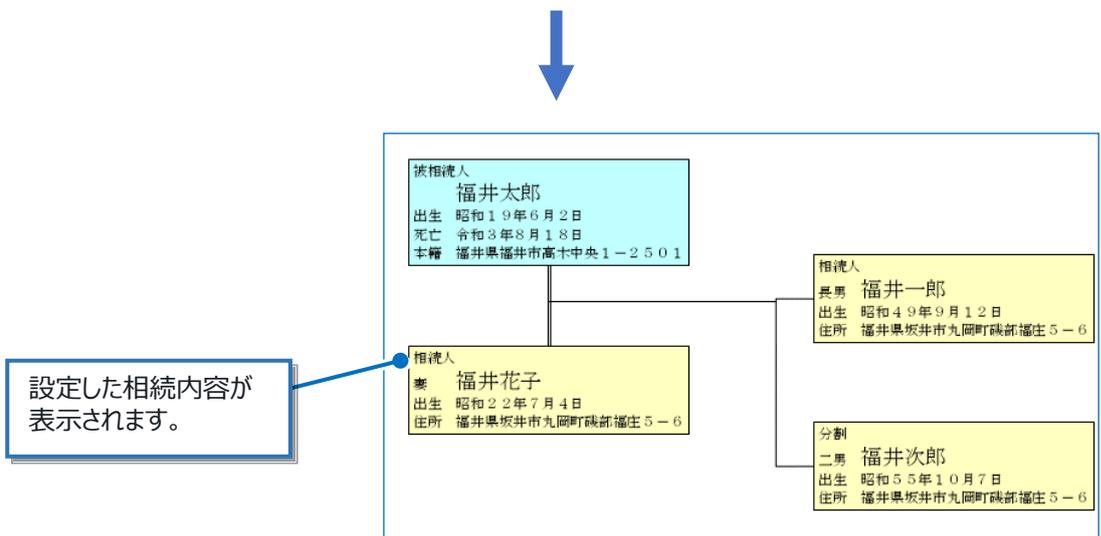
必要に応じて、相続年月日、相続内容、相続状態、相続分を設定します。

1. [ホーム] タブー [人物] グループー [相続情報の設定] をクリックします。



2. [相続年月日] のチェックをオンにして、日付を設定します。
3. [相続内容] [相続状態] [相続分] を入力します。
4. [OK] をクリックします。

No.	関係	続柄	氏名	家系	生年月日	死亡年月日	相続内容	相続状態	相続分
1	配偶者	妻	福井花子		昭和22年7月4日		相続人	相続する	1/2
2	直系卑属(子)	長男	福井一郎		昭和49年9月12日		相続人	相続する	1/2
3		二男	福井次郎		昭和55年10月7日		分割	相続しない	



人物データや接続線を移動させて位置を調整できます。

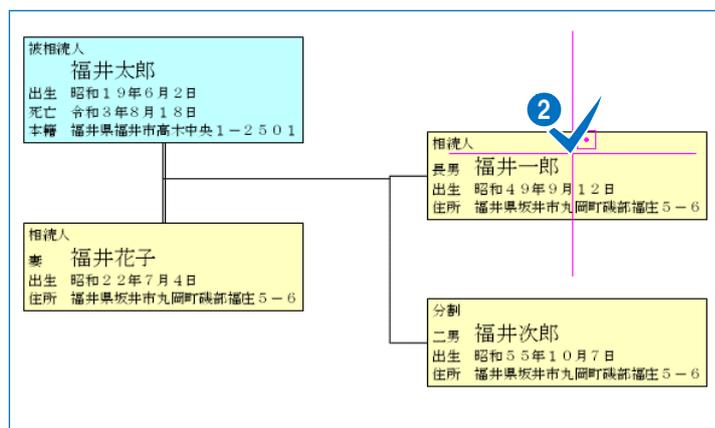
■ 人物データを移動する

人物データを移動します。

1. [ホーム] タブ - [データ編集] グループ - [移動] をクリックします。

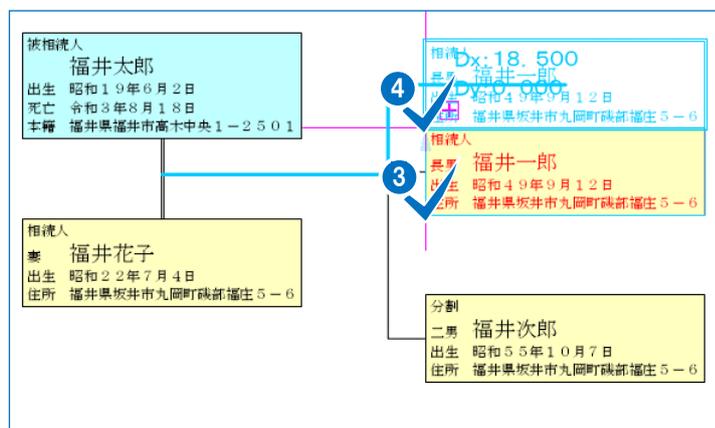


2. 移動する人物データをクリックして選択します。

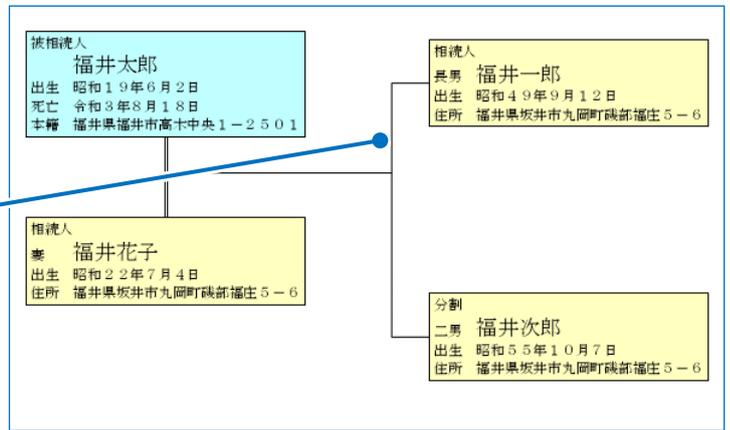


3. 移動元の基準点をクリックします。

4. 移動先の基準点をクリックします。

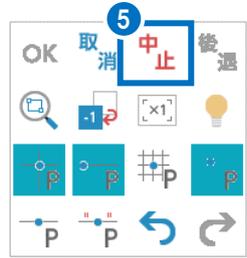


関連する接続線が
自動で更新されます。



右クリック

5. 右クリックして [中止] をクリックします。

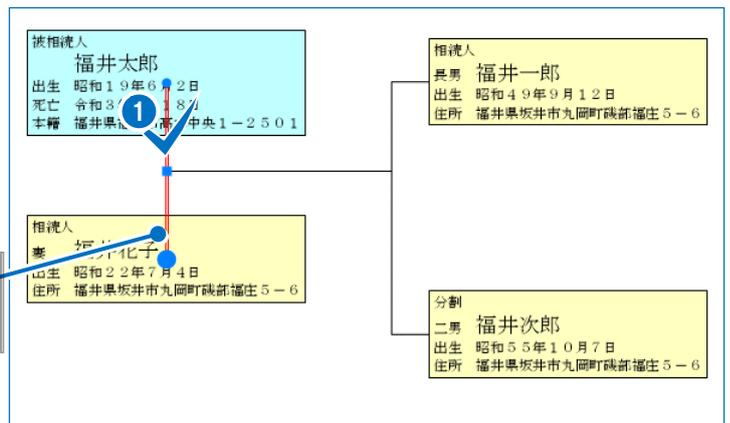


■ 配偶者接続線を編集する

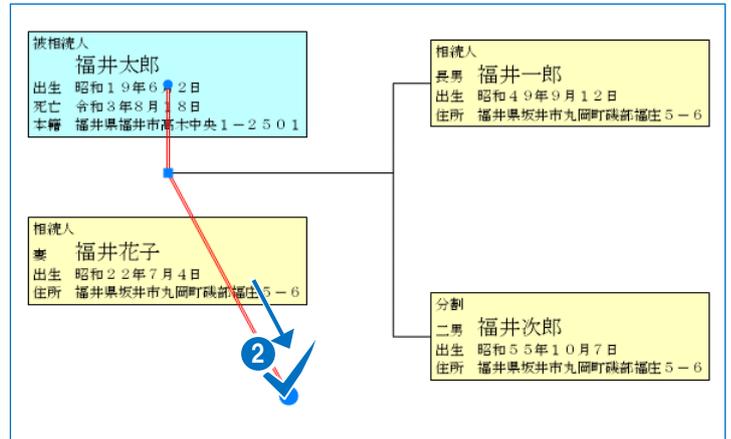
被相続人と配偶者を結ぶ配偶者接続線を編集します。

1. 配偶者接続線をクリックして選択します。

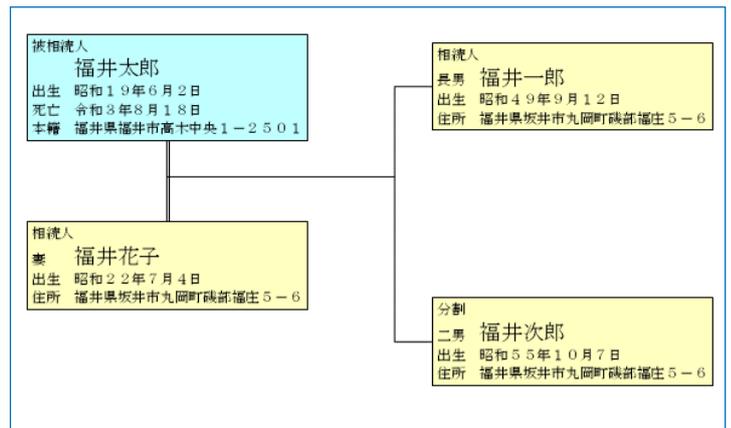
配偶者接続線は、始終点が各人物データの中央にくる連続線となっています。



2. 各端点に表示される青丸をドラッグ&ドロップで任意の位置に移動します。



3. ここでは、[ホーム] タブー [データ編集] グループー [元に戻す] で元の状態に戻します。

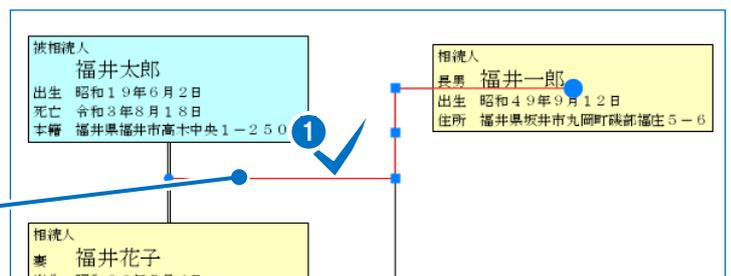


■ 親子接続線を編集する

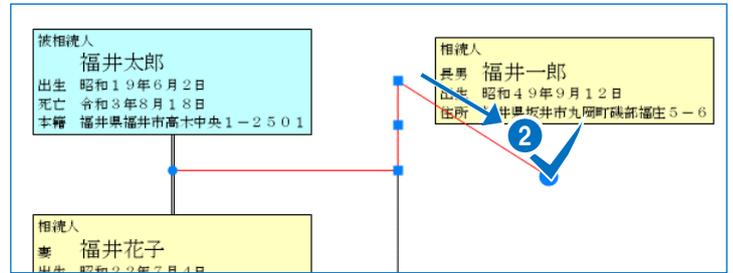
被相続人と子をつなぐ親子接続線を編集します。

1. 親子接続線をクリックして選択します。

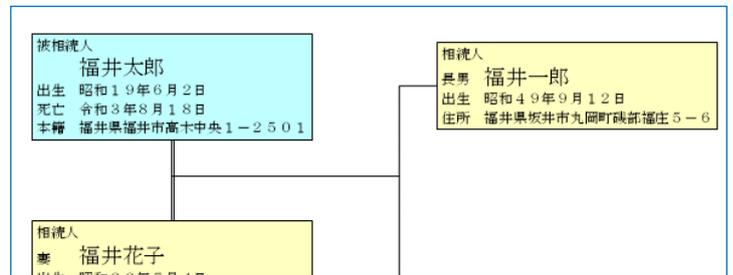
親子接続線は、始点が配偶者接続線の中央、終点が子の人物データの中央にくる連続線となっています。



2. 各端点に表示される青丸をドラッグ&ドロップで任意の位置に移動します。

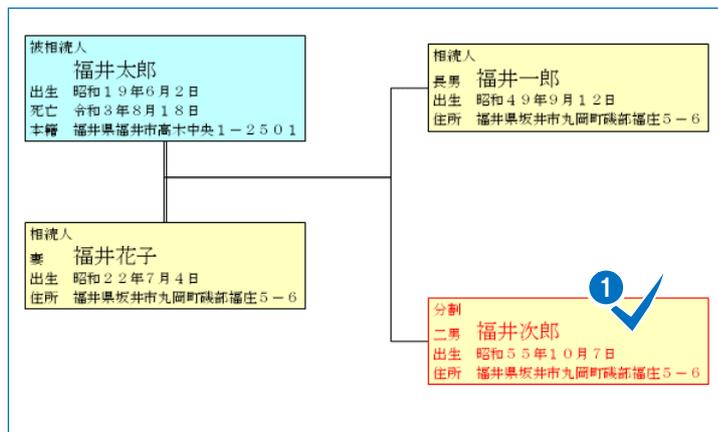


3. ここでは、[ホーム] タブ - [データ編集] グループ - [元に戻す] で元の状態に戻します。

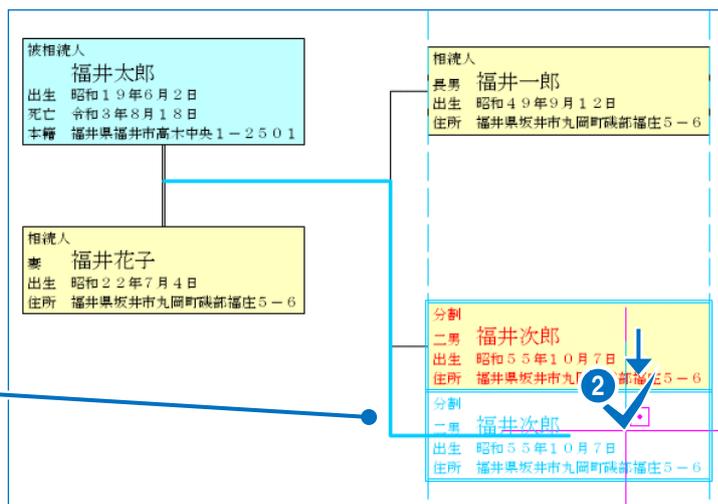
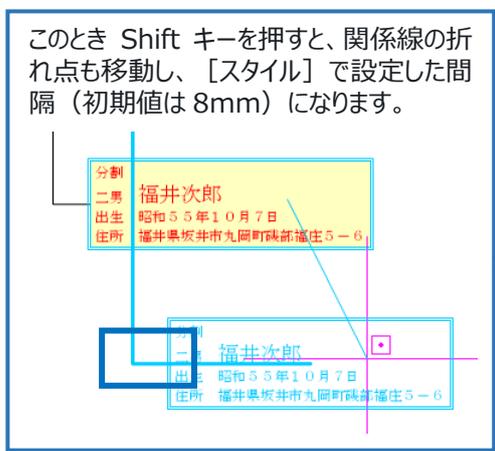


[ホーム] タブ - [データ編集] グループ - [移動] を使用しなくても、人物データを移動させることができます。

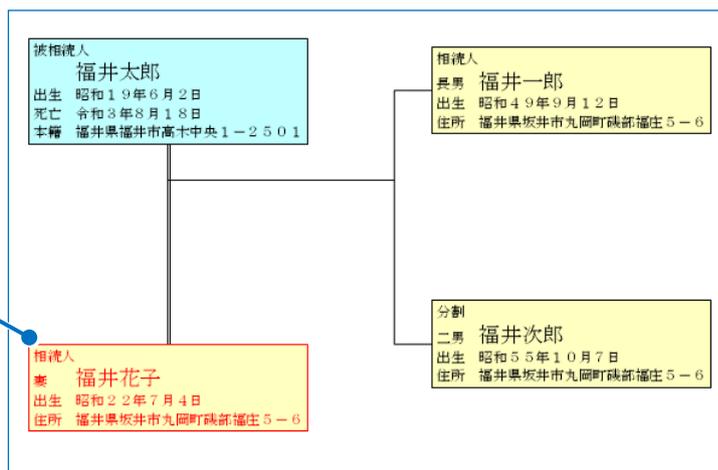
1. 人物データを選択します。



2. ドラッグ&ドロップで任意の位置に移動します。

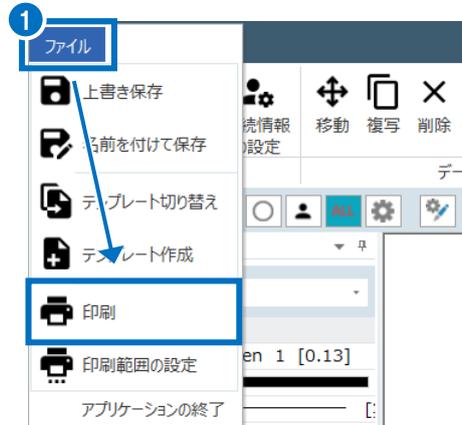


任意の位置に移動します。



作成した相続関係説明図を印刷します。

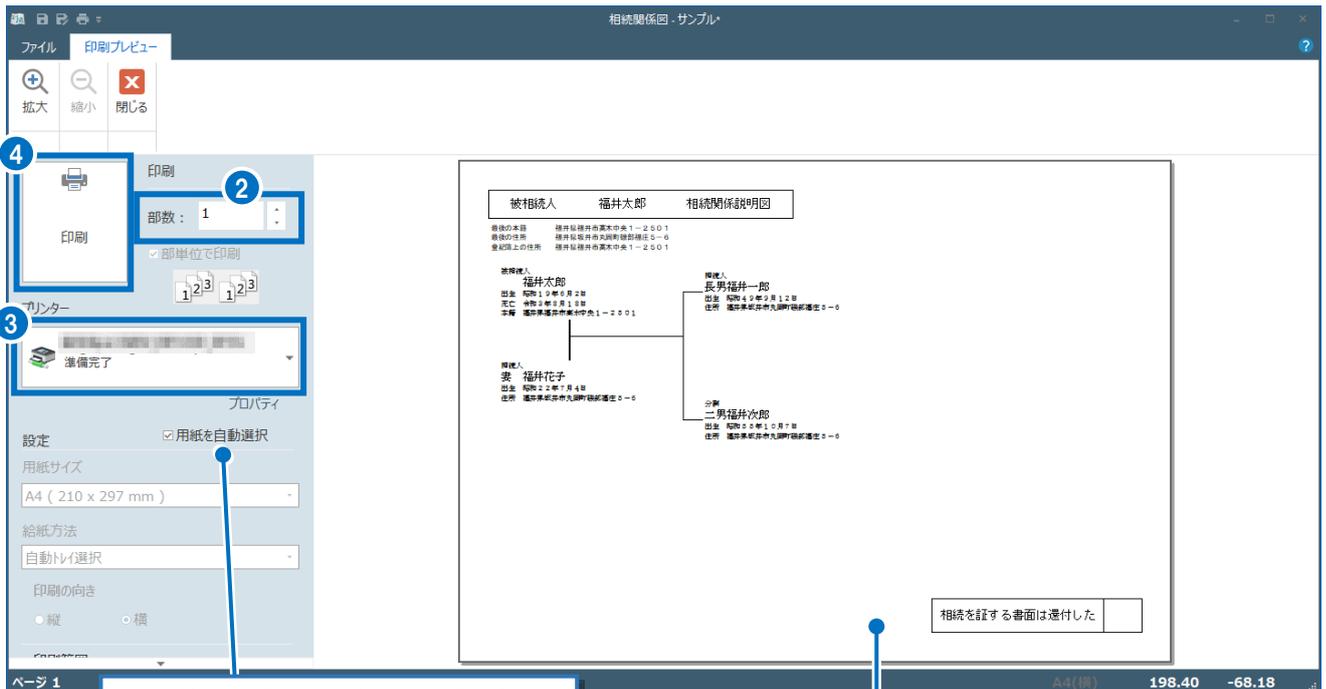
1. [ファイル] - [印刷] をクリックします。



2. [部数] を入力します。

3. [プリンター] を指定します。

4. [印刷] をクリックします。

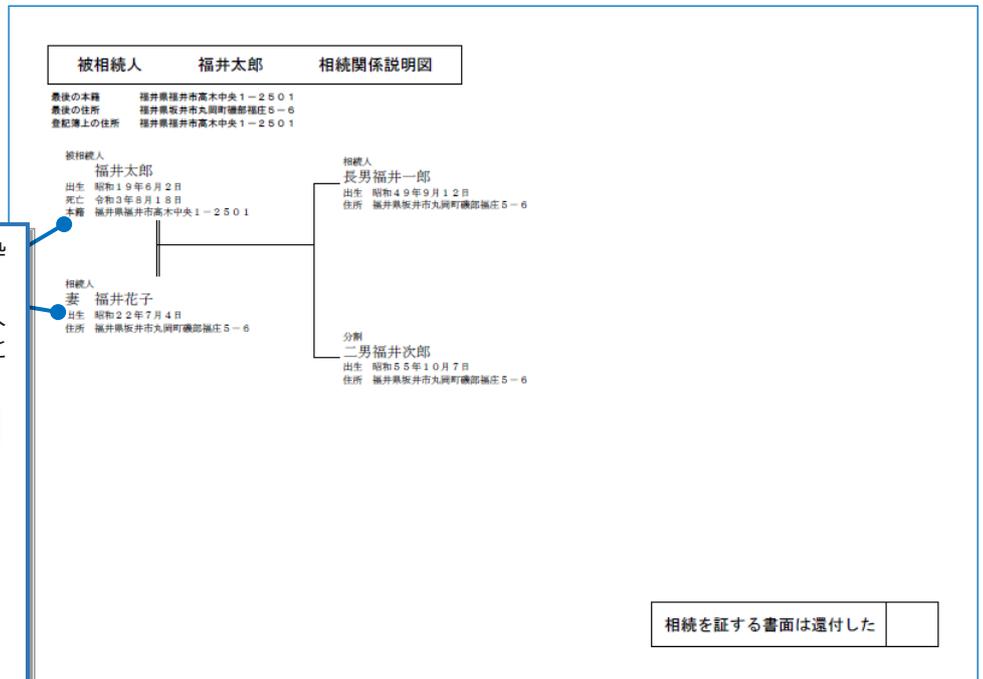


初期値では「用紙を自動選択」がオンになっています。
 「用紙を自動選択」をオフにすると、
 「用紙サイズ」「給紙方法」「印刷の向き」を設定できるようになります。

印刷プレビューが表示されます。

印刷時は、人物データの背景色や枠線が出力されません。
枠線は [スタイル] の [印刷時に人物の枠線を出力する] をオンにすることで出力できます。

?		×
関係線の設定		
二重線の間隔	0.50	mm
折れ点までの間隔	8.00	mm
	関係線の設定は次回登録時から適用されます。	
その他の設定		
打消しマークのサイズ	5.00	mm
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷時に人物の枠線を出力する	



作成した相続関係説明図の図面ファイルを保存します。

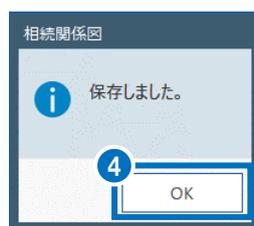
1. [ファイル] – [名前を付けて保存] をクリックします。



2. [名称] を入力します。
3. [保存] をクリックします。



4. [OK] をクリックします。



03

相続関係説明図の作成

その他のコマンド

2章の相続関係説明図の作成手順では使用しなかったコマンドについて説明します。

01

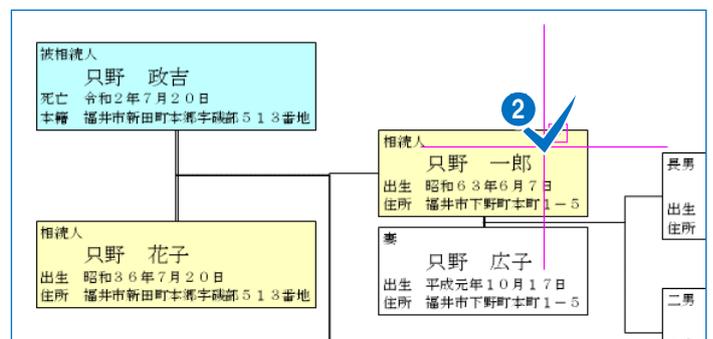
人物関係の編集

被相続人または相続人の人物関係を編集します。

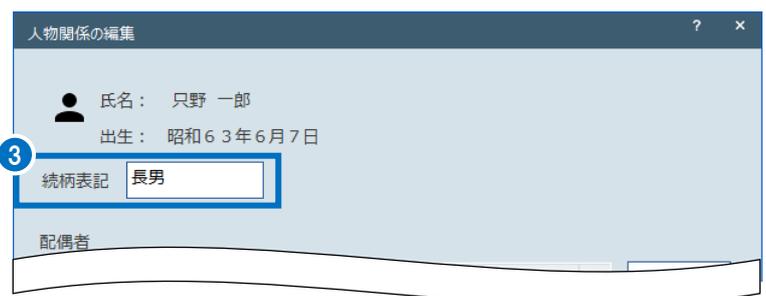
1. [ホーム] タブ - [人物] グループ - [人物関係の編集] をクリックします。



2. 人物関係を編集する人物データを選択します。



3. [続柄表記] を編集します。



4. [配偶者] [親] について編集します。

5. 編集後、[OK] をクリックします。

人物関係の編集

氏名： 只野 一郎
出生： 昭和63年6月7日

続柄表記 長男

4

配偶者

氏名	続柄	
只野 広子	妻	追加 編集 削除

親

父親氏名	母親氏名	親の続柄	
只野 政吉	只野 花子	長男	追加 編集 削除

子

氏名	続柄	
只野 小太郎	長男	
只野 小次郎	二男	

5

OK キャンセル

[子] については確認のみおこなうことができます。
[子] を編集する場合は、[人物関係の編集]
で、その子の人物データを選択して編集してください。

[配偶者] [親] の追加、削除、続柄の編集をおこなうことができ
ます。
[編集] [削除] は人物を選択してからおこないます。

配偶者

氏名	続柄	
只野 広子	妻	追加 編集 削除

6. 右クリックして [中止] をクリックします。



データ編集をおこなうコマンドについて説明します。

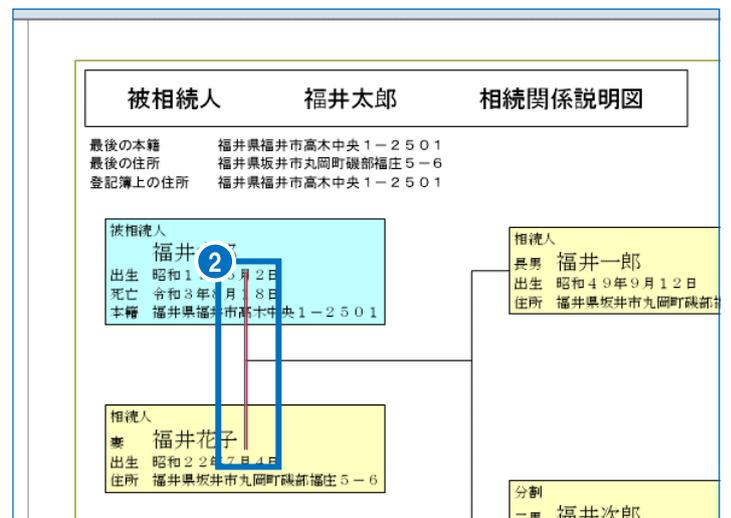
■ 複写

選択したデータを複写します。

1. [ホーム] タブー [データ編集] グループー [複写] をクリックします。

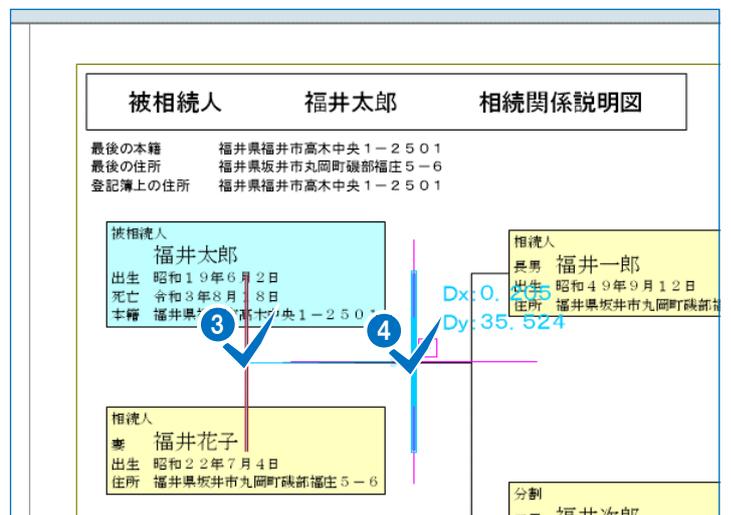


2. 複写するデータを選択します。

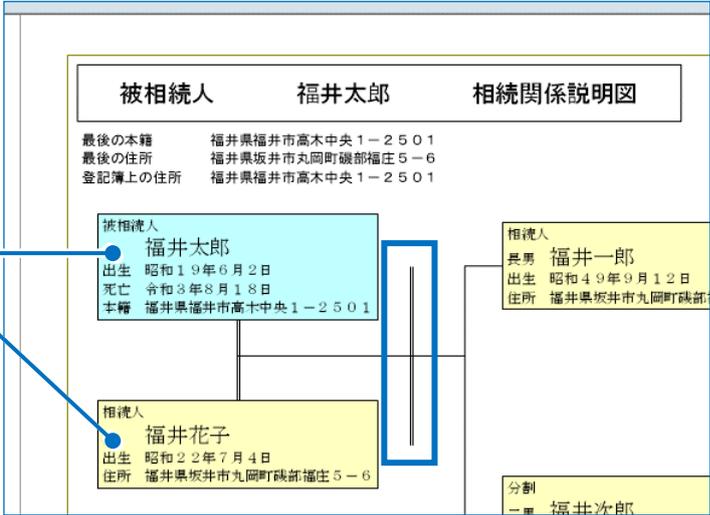


3. 複写元の基準点をクリックします。

4. 複写先の基準点をクリックします。



人物データを複写することはできません。



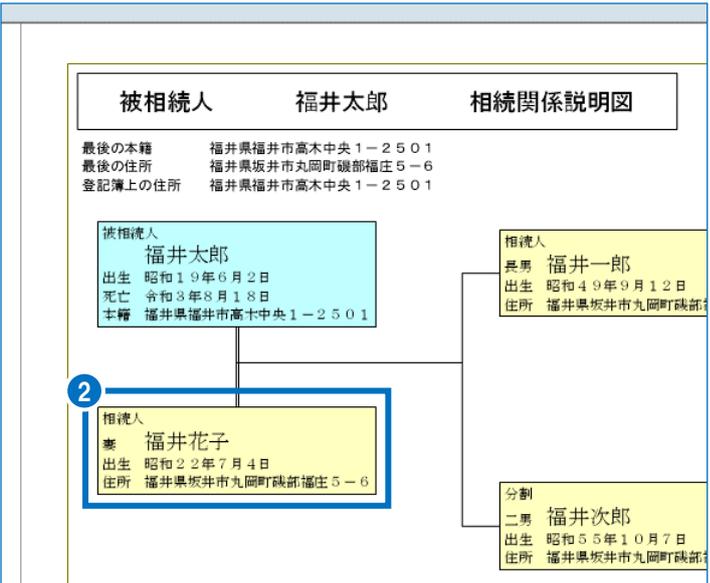
■ 削除

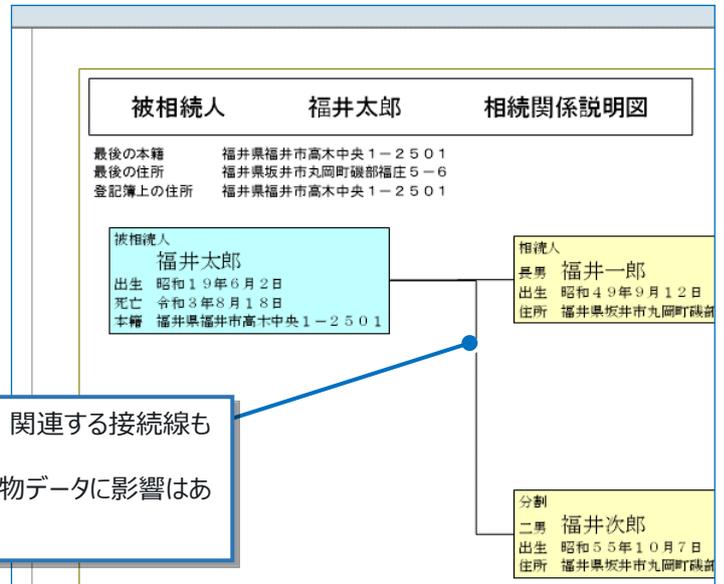
選択したデータを削除します。

1. [ホーム] タブー [データ編集] グループー [削除] をクリックします。



2. 削除するデータを選択します。

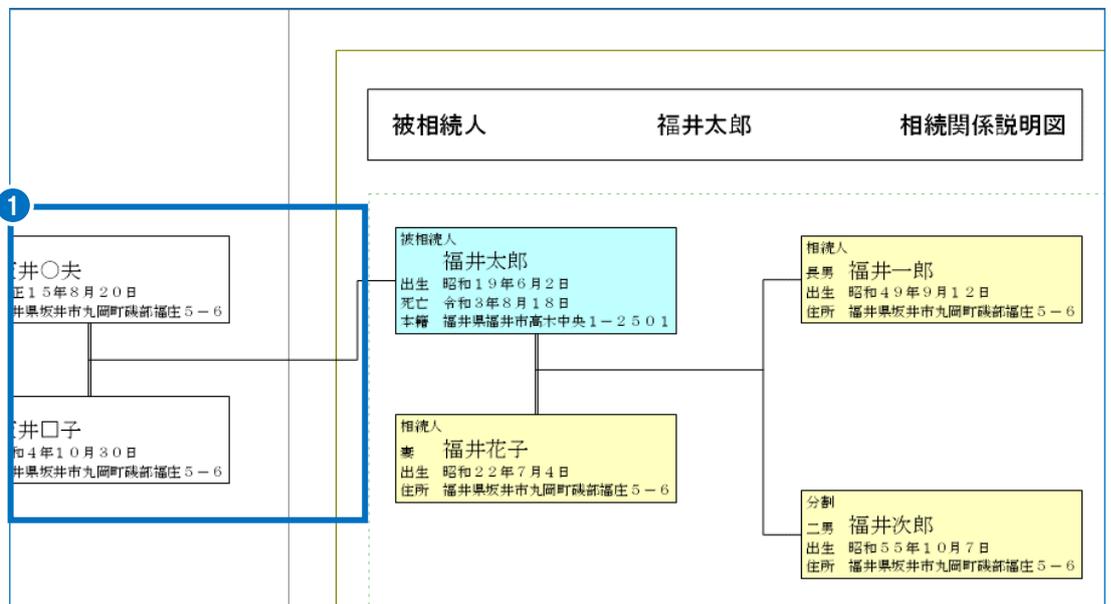




■ 作図範囲内自動調整

入力したデータが作図範囲内に収まっていない場合に、作図範囲内に収まるよう自動調整します。

1. 作図範囲内に収まっていないデータがあることを確認します。



2. [ホーム] タブ - [データ編集] グループ - [作図範囲内自動調整] をクリックします。



被相続人

福井太郎

相続関係説明図

作図範囲内に収まります。

夫
坂井〇夫
出生 大正15年8月20日
住所 福井県坂井市丸岡町磯部福庄5-6

妻
坂井〇子
出生 昭和4年10月30日
住所 福井県坂井市丸岡町磯部福庄5-6

被相続人
福井太郎
出生 昭和19年6月2日
死亡 令和3年8月18日
本籍 福井県福井市高木中央1-2501

相続人
妻 福井花子
出生 昭和22年7月4日
住所 福井県坂井市丸岡町磯部福庄5-6

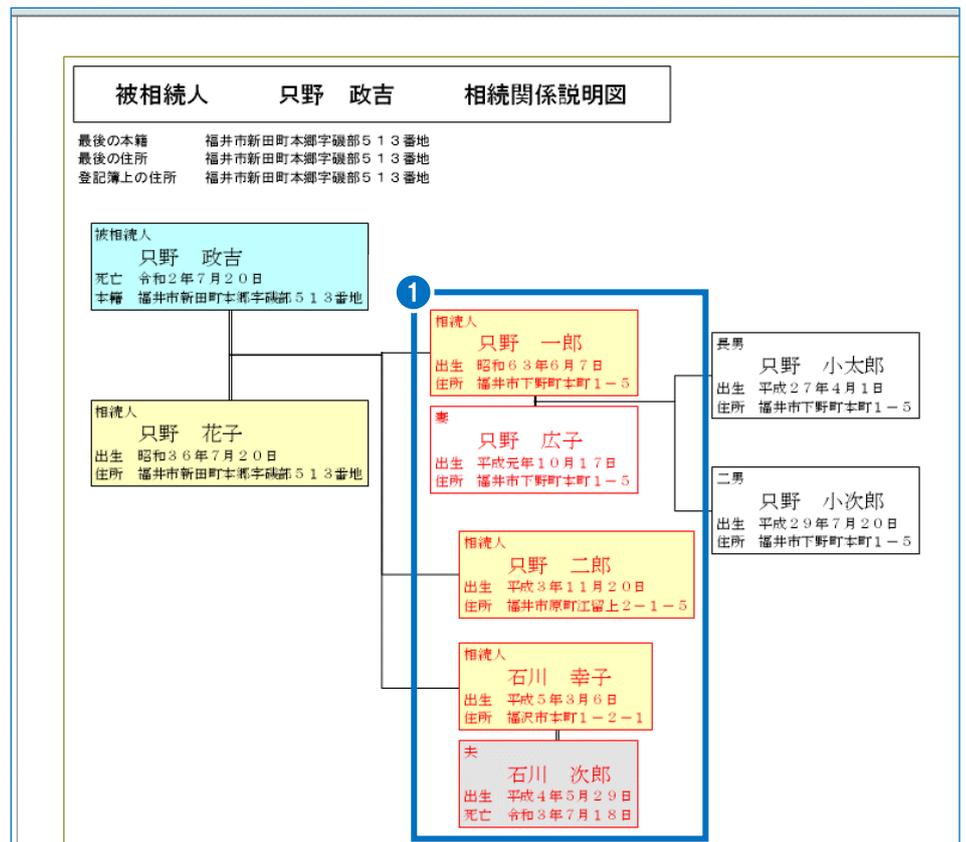
相続人
長男 福井一郎
出生 昭和49年9月12日
住所 福井県坂井市丸岡町磯部福庄5-6

分割
二男 福井次郎
出生 昭和55年10月7日
住所 福井県坂井市丸岡町磯部福庄5-6

あらかじめ作図範囲が設定されている必要があります（作図範囲の設定は【ファイル】 - 【テンプレート作成】でおこないます）。
また、Undo（元に戻す操作）ができなくなるため、注意してください。

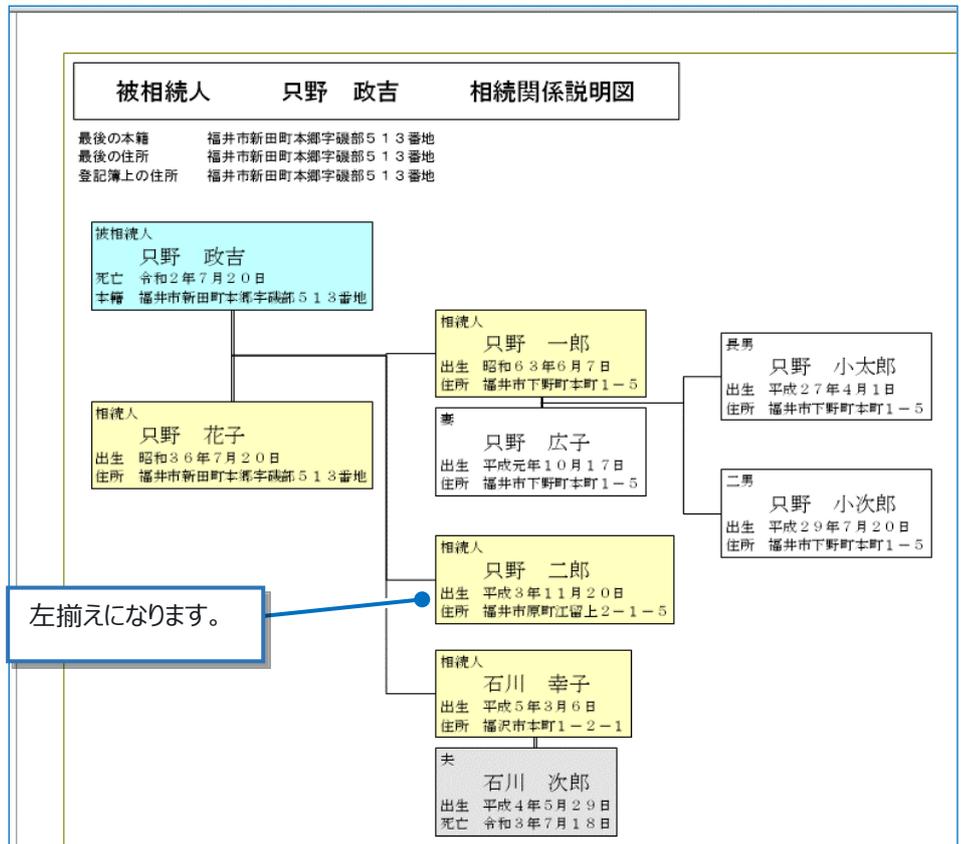
整列コマンドでは、不揃いなデータを揃えることができます。
ここでは、[左揃え] の例で説明します。

1. 揃えるデータを選択します。



2. [ホーム] タブ - [整列] グループ - [左揃え] をクリックします。





作図をおこなうコマンドについて説明します。

■ 文字

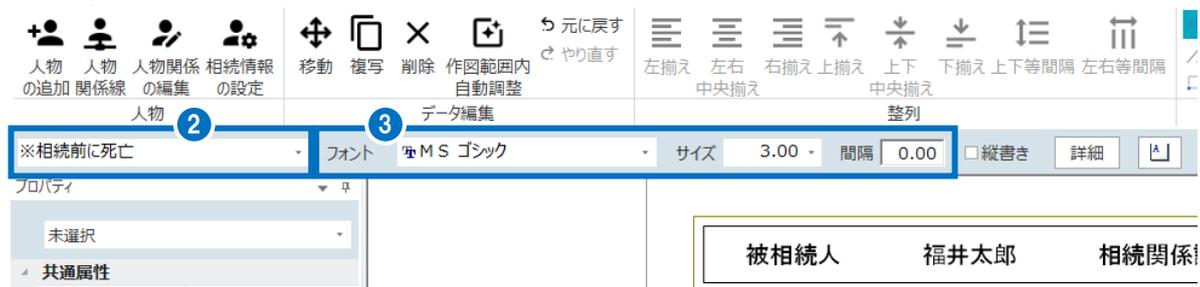
任意の文字を入力します。

1. [ホーム] タブー [作図] グループー [文字] をクリックします。

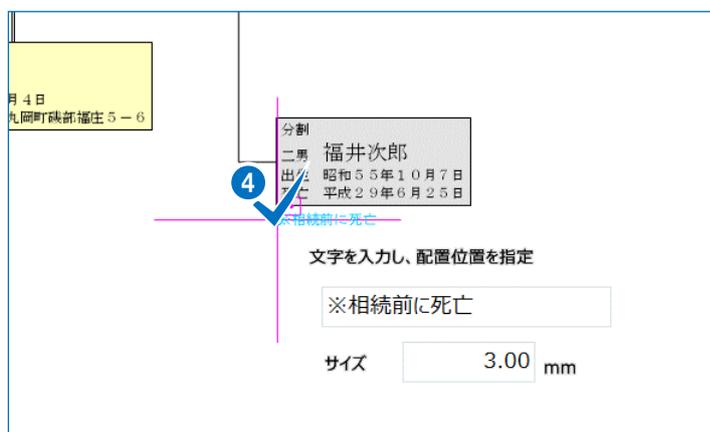


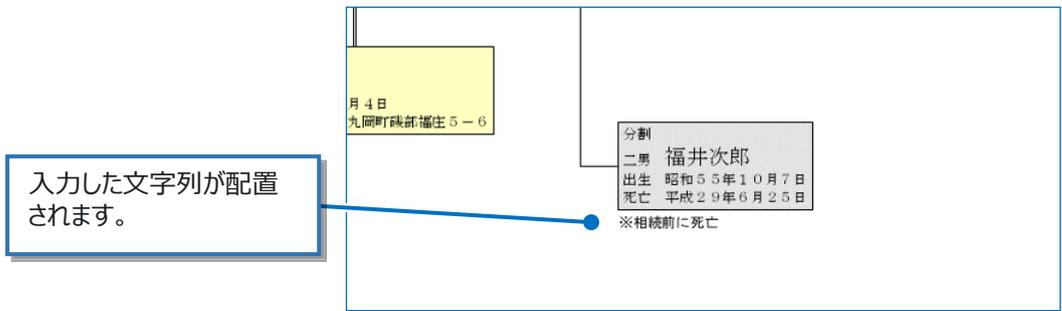
2. 文字列を入力します。

3. [フォント] [サイズ] [間隔] を指定します。



4. 配置位置をクリックします。





右クリック

5. 右クリックして [中止] をクリックします。



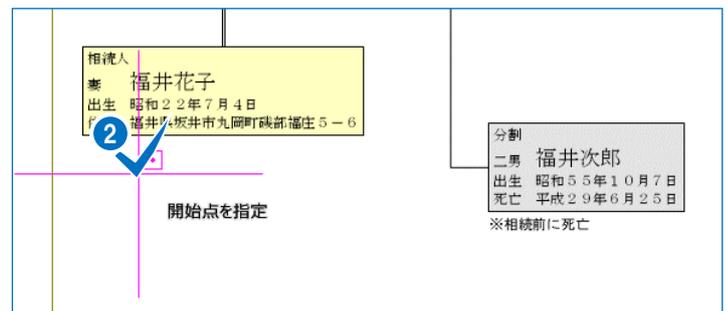
■ 線

任意の線を入力します。

1. [ホーム] タブ - [作図] グループ - [線] をクリックします。



2. 開始点をクリックします。

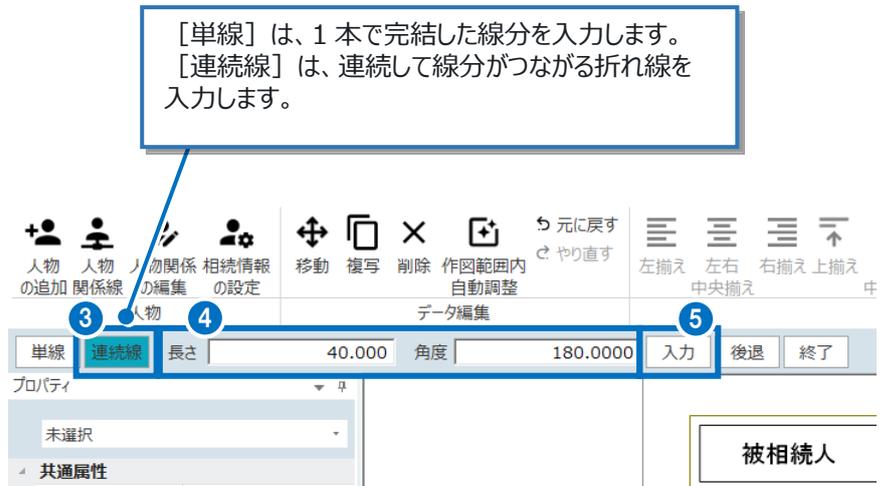


3. [単線] [連続線] のどちらを入力するか
選択します。

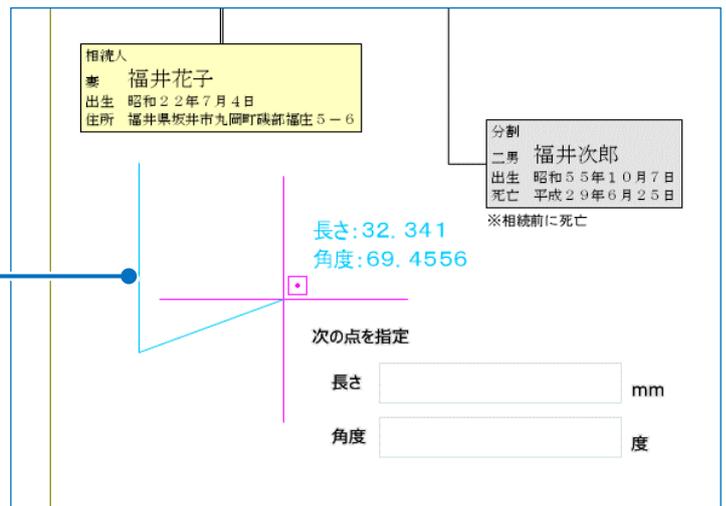
ここでは、[連続線] を選択します。

4. [長さ] [角度] を入力します。

5. [入力] をクリックします。

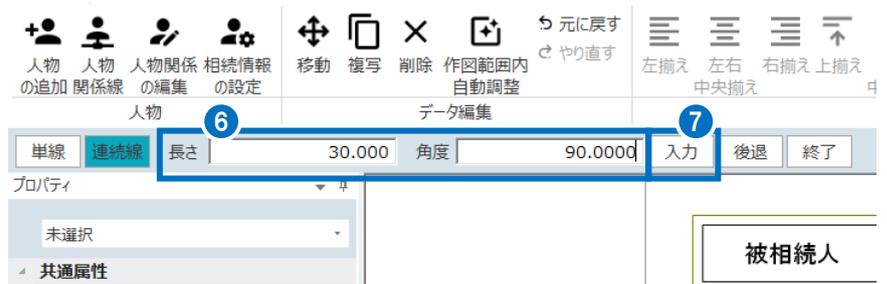


線が仮配置されます。

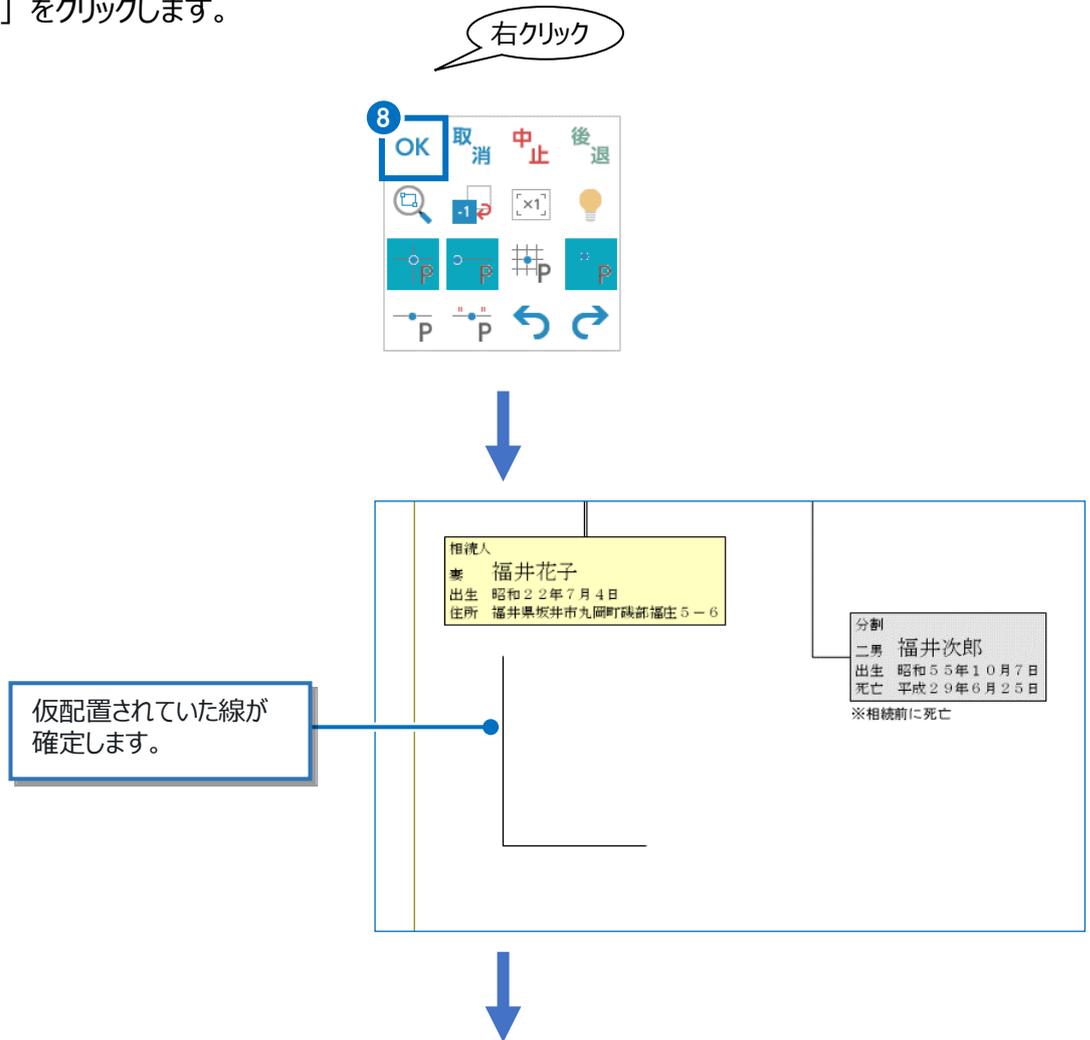


6. 続けて、[長さ] [角度] を入力します。

7. [入力] をクリックします。



8. 右クリックして [OK] をクリックします。



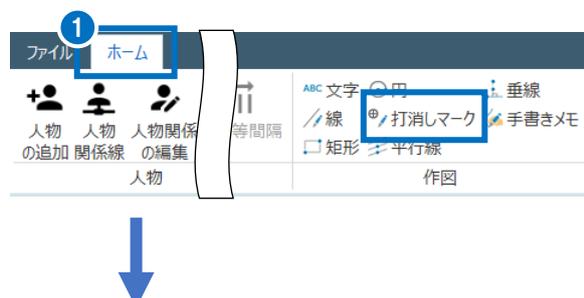
9. 右クリックして [中止] をクリックします。



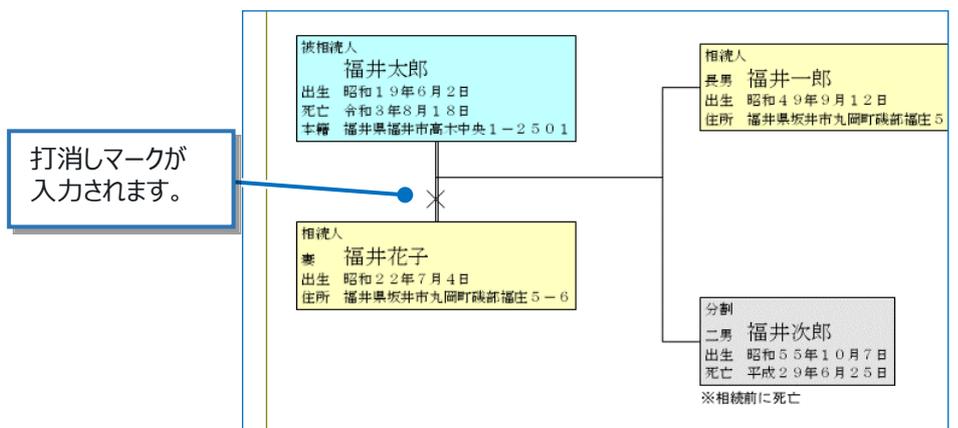
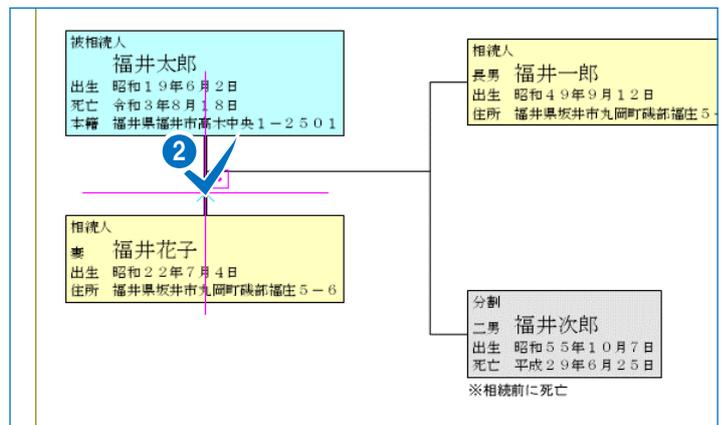
■ 打消しマーク

打消しマークを入力します。

1. [ホーム] タブー [作図] グループー [打消しマーク] をクリックします。



2. 配置位置をクリックします。



3. 右クリックして [中止] をクリックします。



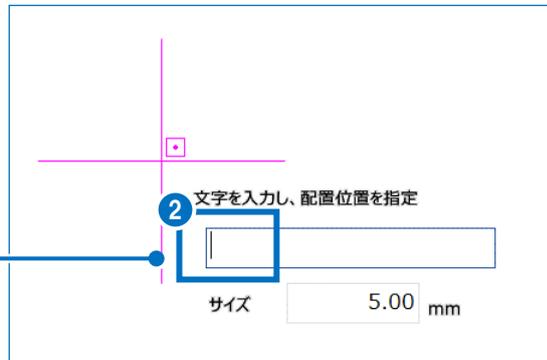
文字や線は、マウスカーソル右下のインライン入力で一部の内容を設定することができます。
ここでは、インライン入力で設定した内容の文字を入力する例で説明します。

1. [ホーム] タブ - [作図] グループ - [文字] をクリックします。

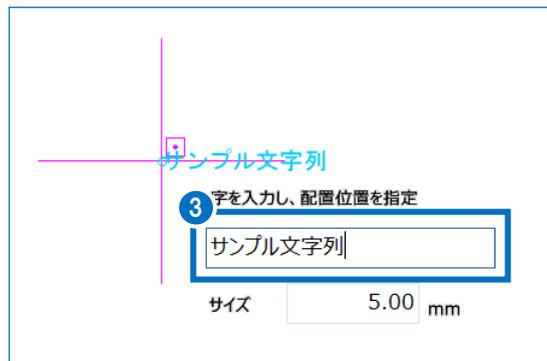


2. インライン入力にカーソルが合っていることを確認します。

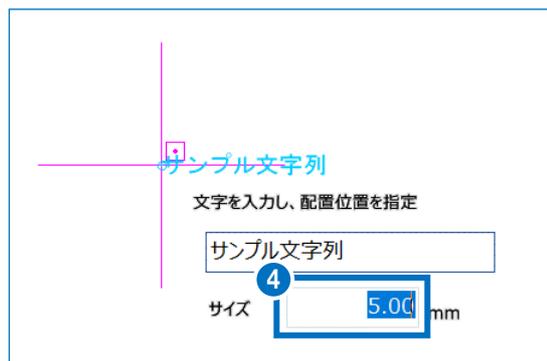
カーソルが合っていない場合は、マウスホイールをクリックするか、Ctrl+ ↓ キーを押してカーソルを合わせてください。



3. 文字列を入力します。

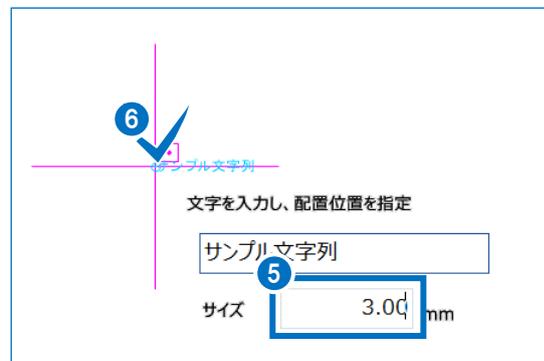


4. Tab キーを押して、[サイズ] にカーソルを合わせます。



5. 文字サイズを入力します。

6. 配置位置をクリックします。



文字列が配置されます。

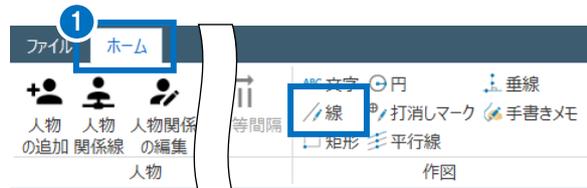


7. 右クリックして [中止] をクリックします。



【ホーム】タブー【作図】グループー【線】では、長さや角度などを設定せずに任意の線を入力することもできます。

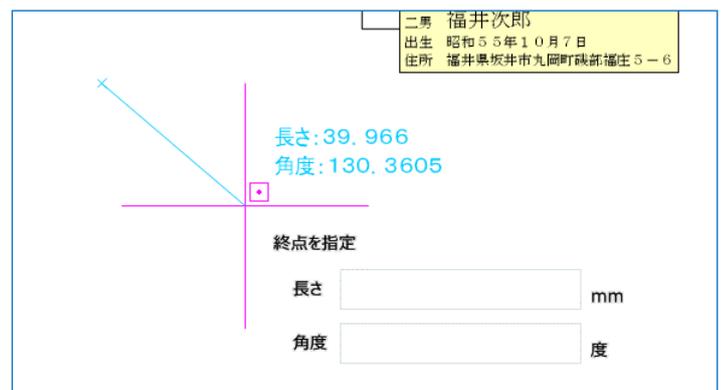
1. 【ホーム】タブー【作図】グループー【線】をクリックします。



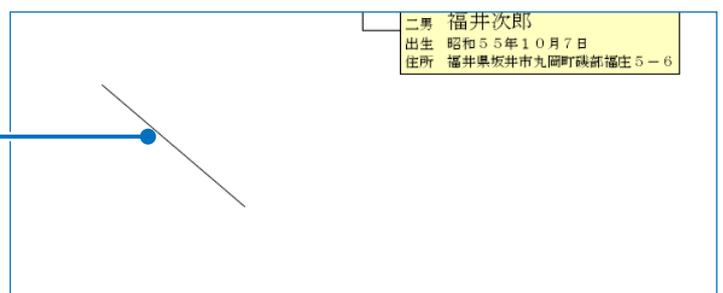
2. 【単線】【連続線】のどちらを入力するか選択します。
ここでは、【単線】を選択します。



3. 開始位置をクリックします。
4. 終了位置をクリックします。



任意の線が配置されます。

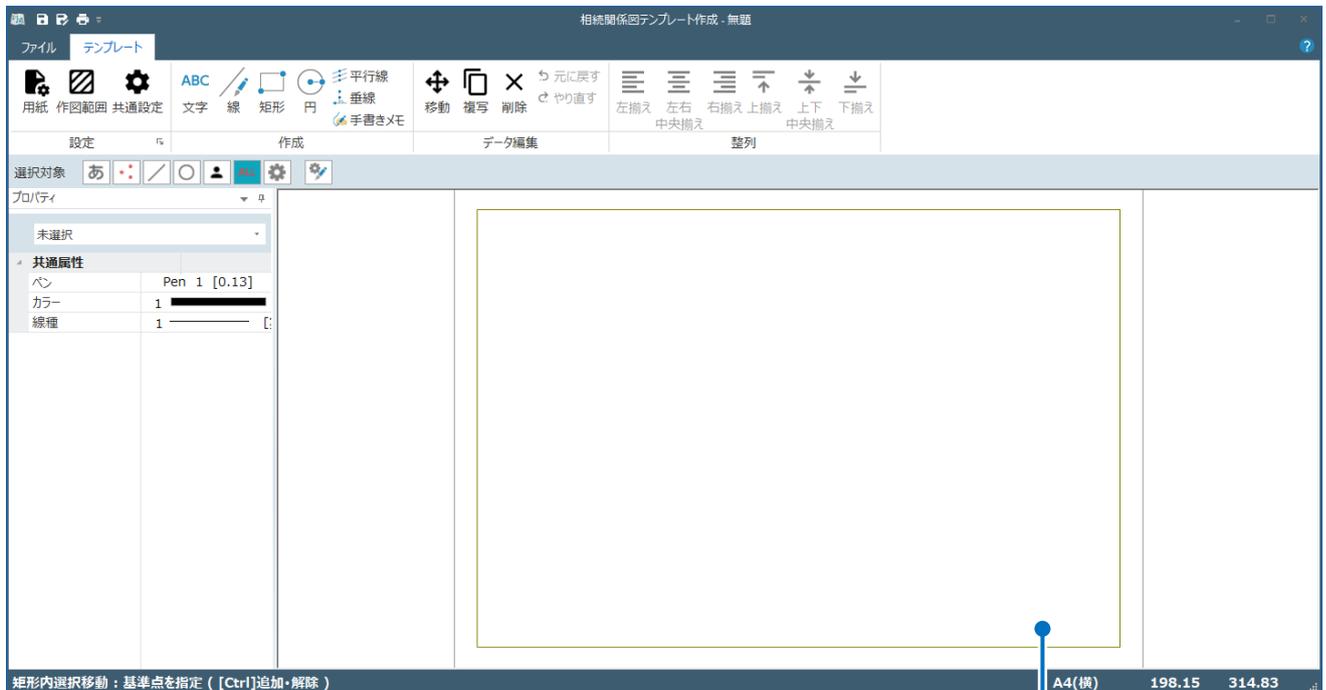


図面の大本となるテンプレートを作成します。

■ プログラムを起動する

[相続関係図テンプレート作成] プログラムを起動します。

1. [ファイル] - [テンプレート作成] をクリックします。



[相続関係図テンプレート作成] プログラムが起動します。

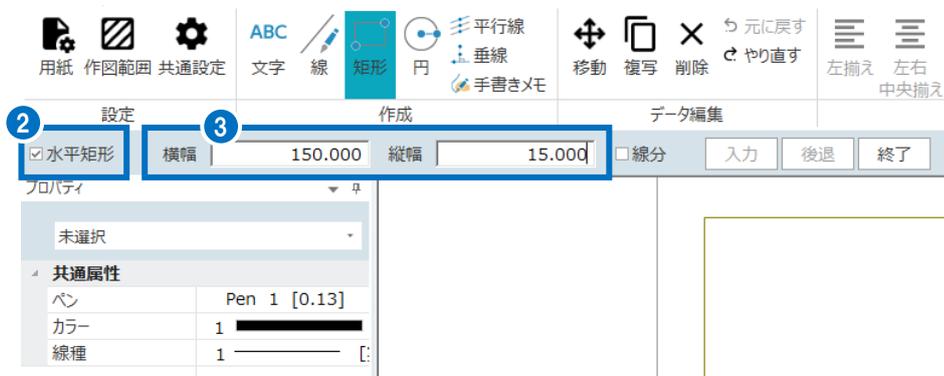
■ 矩形を配置する

矩形を配置します。

1. [テンプレート] タブ - [作成] グループ - [矩形] をクリックします。



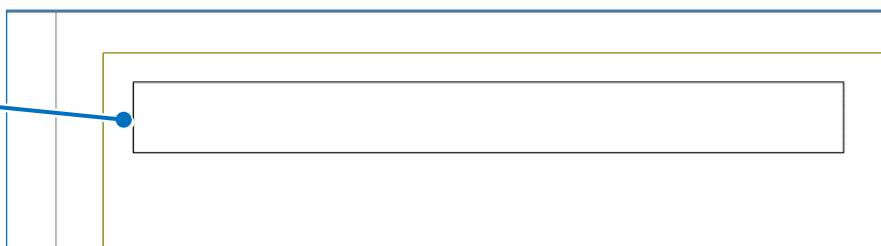
2. [水平矩形] をオンにします。
3. [横幅] [縦幅] を入力します。



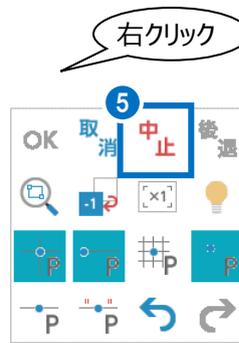
4. 配置位置をクリックします。



矩形が入力されます。



5. 右クリックして [中止] をクリックします。



■ 汎用文字を配置する

自由に入力した文字列である汎用文字を配置します。

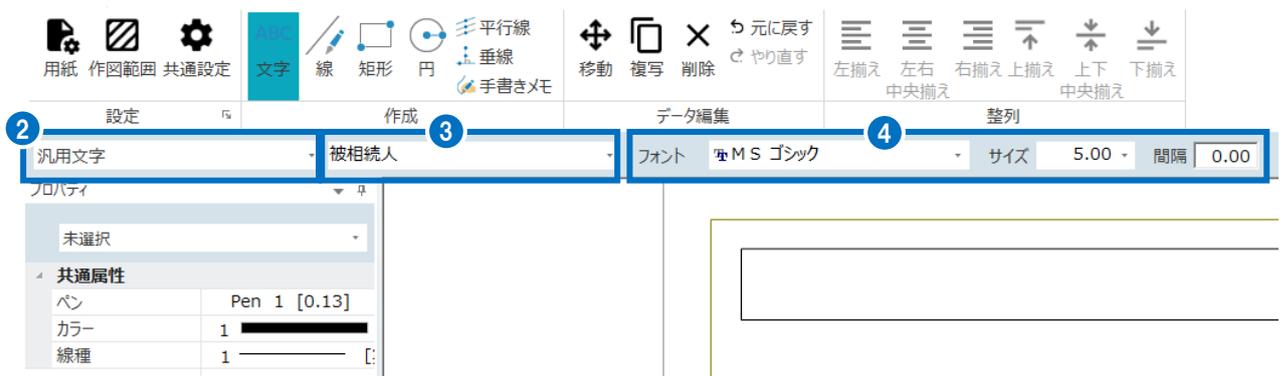
1. [テンプレート] タブー [作成] グループー [文字] をクリックします。



2. 一覧から [汎用文字] を選択します。

3. 文字列を入力します。

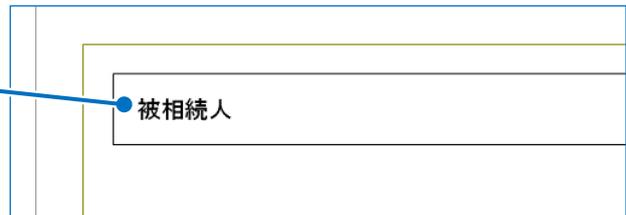
4. [フォント] [サイズ] [間隔] を指定します。



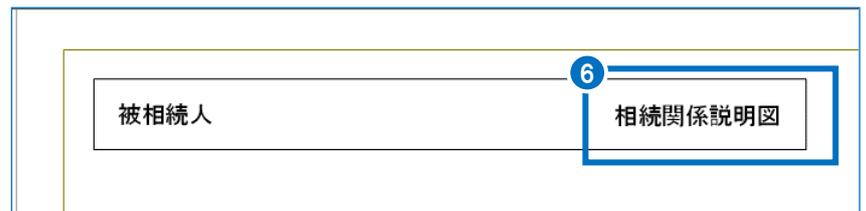
5. 配置位置をクリックします。



入力した文字列が配置されます。



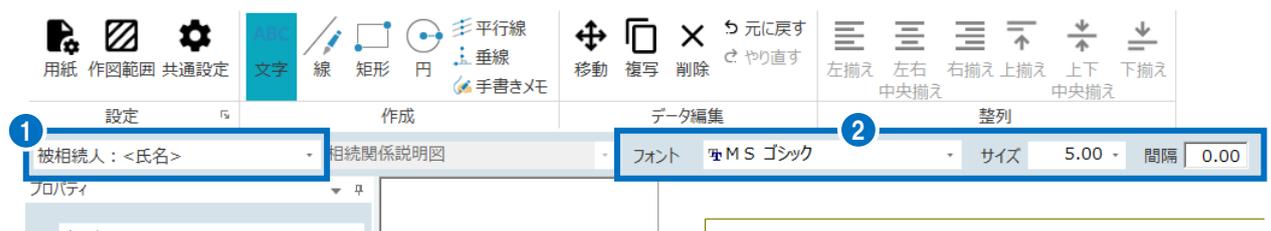
6. 同様の手順で、続けて文字を配置します。



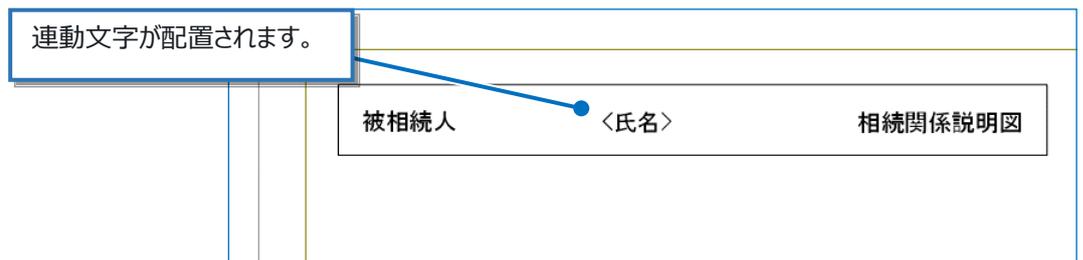
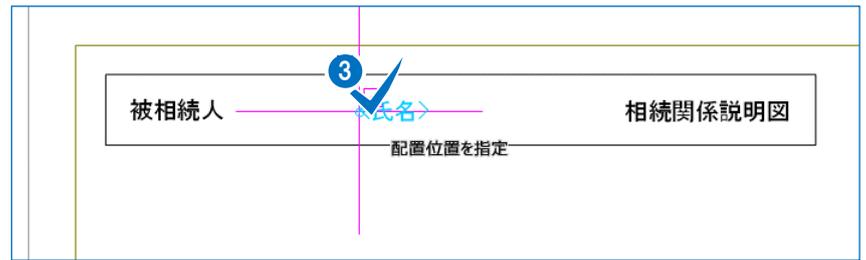
■ 連動文字を配置する

設定した情報が連動して入力される連動文字を配置します。

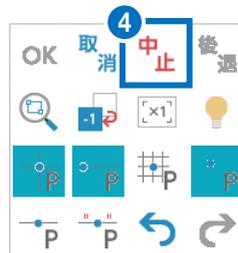
1. 一覧から [被相続人 : <氏名>] を選択します。
2. [フォント] [サイズ] [間隔] を指定します。



3. 配置位置をクリックします。



4. 右クリックして [中止] をクリックします。



■ 作図範囲を設定する

[作図範囲内自動調整] がおこなえるようにするために作図範囲を設定します。

1. [テンプレート] タブー [設定] グループー [作図範囲] をクリックします。



2. 開始点をクリックします。

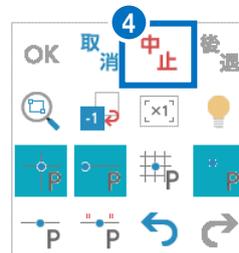
3. 終了点をクリックします。



作図範囲の枠が設定されます。
この枠は選択、編集することはできません。変更する場合は作図範囲を再設定してください。



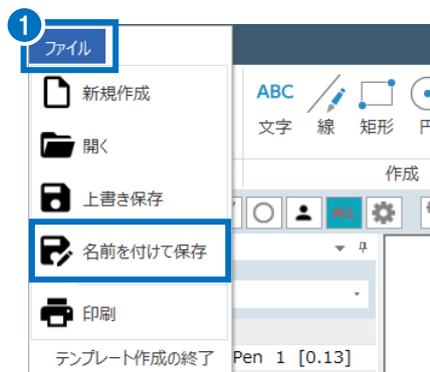
4. 右クリックして [中止] をクリックします。



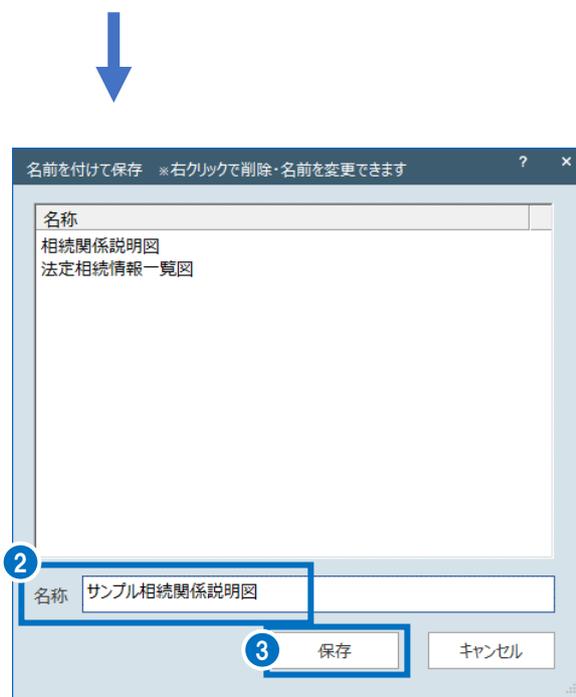
■ テンプレートを保存する

作成したテンプレートを保存します。

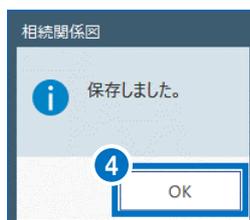
1. [ファイル] - [名前を付けて保存] をクリックします。



2. [名称] にテンプレート名を入力します。
3. [保存] をクリックします。



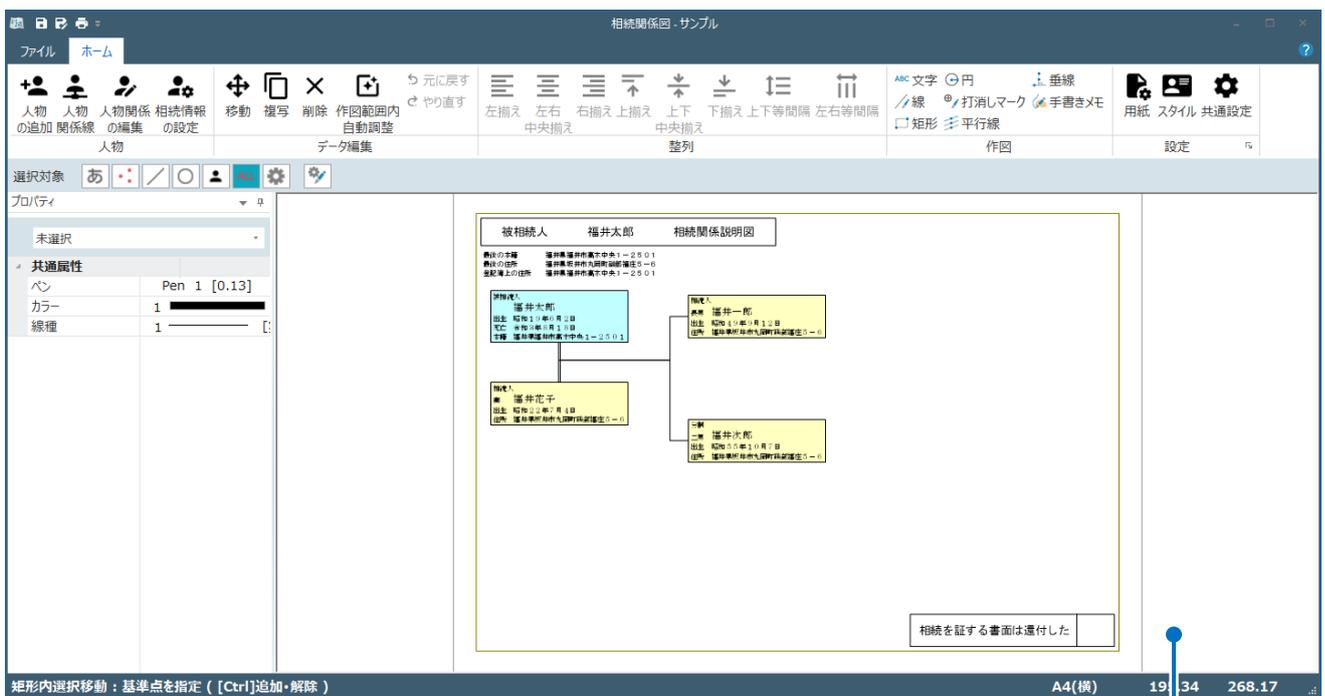
4. [OK] をクリックします。



■ プログラムを終了する

[相続関係図テンプレート作成] プログラムを終了します。

1. [ファイル] - [テンプレート作成の終了] をクリックします。



[相続関係図テンプレート作成] プログラムが終了し、[相続関係図] プログラムの画面に戻ります。